床次問題の追窮

展村對策質問終了後

學良から五十萬元

受取つたのは事實。

何に使はれたかは絶對に言へぬ

W田外相) W田外相) W田外相) W田外相) W田外相) W田外相) W田外相) W田外相) W田外祖) W田州祖) W田州祖 W田州祖) W田州祖 W田州祖) W田州祖 W田和祖 W田和 W田和祖 W田和 W田和

和の方針を以

大きない。 一般では、 大きをでは、 大きをできます。 一般では、 一をは、 とをは、 とをは、 とを、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とをは、 とを、

設置

分此方の見解な示すがいる。

何しろ斯うのべつ事なしてはや

0

もたか知れやしないこさよしざ こに、電話をかけてもあざころが

あるのだつた。考へても

すべてが、家の如く、はこんで

腹極のない転引、膨味のない論

うな、Wことし うな、Wことし うな、Wことし

で、ばれてしまつてあるのだつ 事際はればならぬなぞさ、出まかせか母に言ったこさまで、すつか り嘘いつはりだったさいふこさま

▲辛島寬太氏(満洲紡績取締役)

雄氏(満蒙研究所長)同

4)二十六日入港ばいかる丸で場観一氏(大毎満洲通信總局

便利なのでその變

關係者鶴岡氏言明

次害費追加 次害費追加

論戰

ん大出來 のん父さ

か閉口

の注射も出来なくなつていさい

政友議覧「何だ」

して、こちらから出来るだけやさい、この瞬間、姉の鍵にうかんだ、ひざく歌舞でな、情けない縁がして来た。

◆大口君(欧)例の奇聲をはり上

根右手でこれを練し容線を搬けれた単のない。

ら「戦つて降けさは何い

たかを思ひ出した。

れなのに、何もあんなに

たる、ざんなに自分が、

せっている はっぱっぱん しょうけん 彼女は、せつ子に、初態があつ

▲內田愛吉氏(關東局警部)同上

松喰はされる。市井郷城。

一懐になってしまってゐるのに同懐っな、妙にひれくれた、乾いた表

1:0

强硬反對

暴露戰術展開

政友會、今後の作戰

一日にやつて保管

しません」と殊勝なこころな

大臣にならうたつてなれ

◆ 質田均君(歌)の気

例のま

で、あせり無味さなつて「私は 大臓大臣ではない、他しこの質 でもあせり無味さなつて「私は 大臓大臣ではない、他しこの質 でものためには私は大戦大臣のつ で地方を避り調査した」と

高橋、町田兩長老

B

宋軍誠意あれば

頭道河子

分開会、前日に引續き 掌總督は二十六日午前十時三十九 研究中さのこさだが、これでは が列更生の根本對策は政府が目下 が列更生の根本對策は政府が目下

軍備は整へ

戦争は起らぬ

であるが結局武容する響である。後二ケ年盛長に闘する響であるが結局武容する響である。

にこの種の電話が続く

東京二十五日愛國道一像て後備

役延長許容 鈴木大將後備

非職である。

0

廣田外相、信念披瀝

平和的解決

關東軍の公明な態度

侵犯問題交涉

まることは理由のなきものさし 必要なりと認めて追加廉繁を提出 であの場合は見も知られかにおいて真に のであることは理由のなきものさし

に 氏に診査で自から人権院顧問題を ・ 氏に診査で自から人権院顧問題を ・ 本ある者の限で診査を自己経済の 単に供するさの能りを受けるは歌 一 表に供するさの能りを受けるは歌 ・ 表に氏の ・ 表に氏の ・ 表に氏の ・ 表に氏の ・ また氏の ・ 表に氏の ・ また氏の

慢和問題に願する突然委員を任命 「脚数の命により今次の熱窮國際」意識ある極機である 「脚数の命により今次の熱窮國際」意識ある極機である 「脚数の命により今次の熱窮國際」意識ある極機である 「脚数の命により今次の熱窮國際」意識ある極機である 「神介不は演郭を揺いて事の真相な

西木湾子

農村救濟のため

上業を起せ

政友、大口氏の質問

大堪

物形長官離滿

宋軍が關東軍に對して

「新京電話」関東市司令部製表=大無附近の実哲元章は承見部除の中田を保持し、又南脚子(大統南方約五杆)に在る谷部隊は福州領内疫慢(4年)の支援工作並のに治安工作に従事とつゝわり、が見部隊は一部を以て経形派(長城東職東職予北方約四杆)南側高地を結據して職場の支援、大統領行為に出るの意思なきものゝ如し、が見部隊は一部を以て経形派(長城東職東職予北方約四杆)南側高地を結據して職場の支援、大統領行為に出るの意思なきものゝ如し、が見部隊は一部を以て経形派(長城東職東職予北方約四杆)南側高地を結據して職場の支援、大統領行為に出るの意思なきものゝ如し、が見部隊の鬼間通切なる作戦により関域線外に驅逐され、法滅及び環路口の宋章、東京電話】関東市司令部製表=大無附近の宋哲元章は永見部隊の鬼間通切なる作戦により関域線外に驅逐され、法滅及び環路口の宋章、

交那軍の行動を監視

谷部隊は恢復地治安に

# 我軍、小廠附近に集結

大連伊勢町〇三・

老獪なる宋哲元

2約三萬二千

今回の事件で苦しい立場

中名でりが飛 中名でりが飛

宋軍の死傷者

大で寒が反射軍を建すや之に参加 人で寒が反射軍を建すや之に参加 人で寒が反射軍を建すや之に参加 事代で問題さなつて**ゐる宋哲** 

職職の五十三軍、 ごう出るか禁日、禁内帳に根密者 小車の外、干壓忠 究へればなるまいが、今後駆して 会業北にある軍隊 武器を送られた以上機能上一戦を を選集力の発管に つた腰倉管敷式機法である、だが

◆宋哲元軍の特殊兵器としては、射曜一萬二千米に達する佛國製高の

り さつきは、半込奥のわが家の、 出版ではいるでは、中込奥のわが家の、 できが、シリジリジリさいといた。 の音が、シリジリジリさいといた。 の音が、シリジリジリさいといた。

野武士の一面が

◆彼の軍隊の現然の大船は次のしい立場である。

◆その後も宗哲元はよく立通りの幸ひさ武器の動 は無み難じの手で

輪をなし軍飾者の出出を計つてるに野し或る程度の微数を阿片の密

をできる。お娘さん――おかへりなをいまし。おくさまが、それは、それは、

ないて、お部屋へ行つてもまふの

「着物に着かへて、すぐに來ます

待ちに待つた素晴しい寛壽郎の肉聲を聞け

薄暗い、玄関に、やつをの思ひ

小なんなが出て来て

なこさがあつたものだから

さつきは、そのまと、二階に上

長も機識あるらしく。近では民家なが、給料の不選が無三あり、逃走一

三土氏は

起たず

北鄉太石油 北鄉太石油 北鄉 大使 大使

東京管轄に大田大使を招き野藤間・東京管轄に大田大使を招き野藤間・

▲林出賢次郎氏(新京日本大使館長)同上北行 ▲山崎善次氏(滿線建設局庶務課

まり口も利かないやうな、姉のせへ込んでばかりあて、家中さあん 「まあ、

かいかいかんべ

となった、姉の女

るさ、びたりさ、人口の機を締め

た投げ出する、

駄々つ子キヤグニー

釈加

建

築

用材なら なんでも採用

彼女は、

あ

草がかいたほか

今廿六日封切論

して出席のため二十五



けふ出帆うらる丸で





















に委して置く」さいふべきた。同じ意味なら「極東の事は日本 「日本に構ふな」さいふ音楽は 最近英水職者間 くなって



品質優良

日な雅優リパツヤは人本日 てい向が連続の奥復味趣本日

は職知の材用築建たしま來 いさ下質御をグロタカの田篠

作 作 作 作 的 於 的 是 的

に毛が生 る

て、姉が、物々しげに言つてゐる

ってねますのよ

五粒で若返へつる

「さつきは、すつかり変れてしま

のよ。さあ、おかあさまが、すつれしたら、おさ、ひの好方蹄つた 「幽香子先生のお宅へも、おたづ そんな風に思ったさき、相手は 上於荑吉 即書 (105)

=

6肺炎に良効を奏し

感冒班 炎

古

せ百

日台

御召列車・周水子驛を出發す

新京に向ふ

警衛の勞を

劬はらせらる

<del></del>理小學兒童

スホッケ

ルビンロ順連

組合せ決定さる

おいて銀行するが、二十

御機嫌麗はしく還幸

滿洲國皇帝旅順御發

野家隊、市民等奉送の間を調通過 前八時御派所を御出門、沿遊場別 前八時御派所を御出門、沿遊場別 「大田御派所を御出門、沿遊場別 「大田御歌を開せ出され二十六日午」 「大田神派所を御出門、沿遊場別」「

堂生徒が日海南國族な打造りて奉 連民球警長その他官民整列して奉 連民球警長その他官民整列して奉

は御召列車の上に輝いた出数した御召列車は各員表

| 一根の | 一根

らその間何等かの事情が伏在して

母の危篤を秘し

御警衞任務を全うす

一のスキー場を持つ撫順では最近素晴らもくスキー熱速頭と久保炭酸でのスキー場を持つ撫順では最近素晴らもくスキー熱速頭と久保炭酸でのスキー場を持つ撫順では最近素晴らもくスキー熱速頭と久保炭酸

に適當なるシャンツエ(ジャン を選ったに、 を選ったことが樹てられてある を対し、アの際はスローブの變化 をグレンデの際大は恐らくスキー でゲレンデの際大は恐らくスキー でルスキー部でも大いに意報込んで 地スキー部でも大いに意報込んで ある、尚スキー部では来る十一日 を関一所に駆行されるスキー祭に のを選った。 を関一所に駆行されるスキー祭に ののできない。 を関一所に駆行されるスキー祭に ののできない。 のでもない。 のでもない。 のでもない。 のでもない。 のでもない。 のでもない。 のでは、 のでは、

ユッテも建設

濃度・降下狀況・燃料等を調査

愈よ規則制定へ

大連市の煤煙の狀況が明

酒代をかせぐ

せ機房および炊事装置のせ機房および炊事装置の

# 官暗殺·爆破等 命を帯びて

大連署逮捕の怪支那人

八五名

腦脊髓膜炎?

新京に傳染病の恐怖

民は全の語

警務指導官が にした方が良いで信する

天然痘に感染

野務職に塗むた報告によれば天電話』二十六日法庫駅公署

滿洲國攪亂の陰謀を自白

# |建署高等係の手で速|| こ同時に彼等の決死の目略たる大|| ク及び〇〇方面の驟砂を未然に防|| ゐる|| 日常東中國共産業器 | せ金満的に一味の檢撃に着手する | 官暗殺、火薬庫、電氣、瓦斯タン | ぐべく要所々々の大警戒に努めて 電氣・瓦斯・石油の

クや満鐵爆破 大連での陰謀目的

こい苦力の原盤に壅裝と流人劈鋤。連繋高等係の手で檢纂されたものとい苦力の原盤に壅裝と流人劈鋤。連繋高等係の手で檢纂されたもの、対連に上壁がを帯びて入流した金丕文外三(も市内東山町二番地の苦力毎に身 満級会員 あったころを二十日午前一時大 全て、平 本官題の眼を順きするから次死師 者の際に混じつて巧に大連に上陸 であるが 中國共産黨軍事委員会から次死師 ランが組まれてるたが 強の各タンク、火栗庫の爆破を が、更らに大官の暗殺までプ 企で、更らに大官の暗殺までプ 企び、更らに大官の暗殺までプ

上競技聯盟は二十三日開かれたオー定の経験を設合

債權の取立

法監禁。

色モスは、ばぎれ特賣

ら告訴を提起

【らか上眞寫】 瀬簗・子七三瀧 手選三の

ドレス、スカート

鎖

街連

司

\*本 第二 四四五 一四四五

表行

塗擦**たに、一一神経痛の方に**大連聖衞毎四丁目 大熊遠顧店外用**たがには、**ロクマク

全日本氷上(ポッ) 滿鐵敗る

度防止に関する規則の制定にさなるのでその上に立つて燃

き事業なので大連市ではまつ 今年度は基礎調査に起力を注 ぐべく衛生課員を充賞して賞 ででは、基礎調査に起力を注 ができ、またでは、 行に着手した 即ち本月十七日以來大連市 内外の主な工場および大建

を 方同 て来た時に見つけたも 状況な調査ぜらめて居る

昭和印刷所の火

酒

トキワ橋・電2-2044 沙河 口・電4-9500

(日七十二)

吳服なんでも.......**これがこの値で......**とびつくり遊ばす 御値うちな御買徳品ばかり 是非一度御手にとつて.

應接セット三種 (一割五分引) 座敷机 二十脚 (一割引)

桁 (五十本)

満壽屋モスリ 初半白赤柄巾札札

●三巾金巾●同天竺二丈三尺子寸一圓卅五銭●一ツ身着物(綿入) 正札より四割引●上等白ネル 大巾二丈 九十八銭均一

大市一尺に付二十二錢 現在卅錢賣の品大巾で三尺以上の大きな小ぎれ…………

ーズン流行品の大特價提供▼五日より末日まで 割以上三割引の大奉仕 一割引の大奉仕 一割引の大奉仕 東店 新東吉野町1-11三 大店 新東吉野町1-11三 大店 新東吉野町1-11三 一部引の大奉仕

在名荷 Щ 豆 富種



¥187,00 ¥153,00 ¥148,00

個二割引 盆 ¥0.45 (平日0.75) 器 ¥1.35 (平日2.00) ¥5.76 (10臺) ¥3.33 (20臺)

動

中

(可認物便郵刊三》)

(111)

廿七日 空期

トロレ又

純國産の誇り

各地著名寫眞機店にて販賣

リ半小型活動寫厚機

對滿經濟策と

確固不誠の事質さらてな

高橋財政の再檢討

對滿認識の根本的相異性

在東京日

累年増大 た告げてゐるが

京東鐵灣

# 滿洲特產物座談會三

特別積立金は 事實上の減債基金

八田滿鐵副總裁談

貸出し引締めて 大豆再び軟化す 大するこさが必要である。しかる に一方臓器より米園に向けられる 金の環窓は鹹火増加の傾向にあり 金の環窓は鹹火増加の傾向にあり こゝに破酔に響管内の観覧上要素 したがある。しかる をの現窓は「大増加の傾向にあり こゝに破酔に響管内の観覧上要素 したがある。

物會社配當 年二割に決定

舊正後の奥地筋向背注目さる

能は年二割さ決定した、尚は低期

混保檢 二月 六日開催

が出版でする。 お出版でする。 が出版でする。 が出版でする。 が出版でする。 が出版でする。 の呼ばれては、の呼ばれては、の呼ばれては、の呼ばれては、の呼ばれては、の呼ばれては、の呼ばれています。

大連數島界六方

伊勢屋 大連伊勢町

化がある、即ち或る時期は體用 季節によつて大豆粕の需用に變

改組案じから

減債基金設定論 **満鐵收益狀況は良好** 

銀の買上を强要

開會中の米國議會

| 日本 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 社債にも減債基金制が設 中の米國議会は通貨政策の論談に、概範帯比率な合成的に充實せんさ中の米國議会は通貨政策の論談に、概算するのみである、從つて金大使より外務省巻電によれば開会、に根實するのみである、從つて金大使より外務省巻電によれば開会、に根實するも鑑々十二億九千萬水

綿糸布の取引

旺盛は期待されぬ

き物だして山

朔國は外國にから」を職車に除づ

日本の議談艦上で扱いが、 一人はいる。 がははいる。 がはないでは、 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 低落

上海 為 持 情 和

八十七日(日曜)午後三時聖徳侍舞曹島に 代へ離告任候 代へ離告任候 成 病氣中の處八十三歳の高

七月勝 午後二時半旅順中學校調室に於て佛式宅に於て死去仕機間側通知申上候宅に於て死去仕機間側通知申上候 医 桂 同 朋 桂會會

辛辛 売 工工

**装構**設 能造計監 匠算 入院室完備 横井建築事務所 電ニ・セセセ六

ツストイン科 アストイン科 大連若狹町三(西通入口) 医学博士

佐志医院 岩代町/停留所中间 岩水町/停留所中间

在婦人科· 人院隨意



满洲心於

錢流通禁止問題~滿洲特産界門題の結論

その他記事:満洲市場を席巻 株物踏する日本品 計評査記本品

7

世 米 三七〇〇 三七〇〇 出來高 五車 定期喰合高 (世五日) 定期喰合高 (世五日) 定期喰合高 (機 八) 東京和二三〇五千枚 二三六車 三角二三〇五千枚 二三十二五百箱 豆粕 生 産 高 十二日 六五 四〇〇枚二〇軒 廿七日 六五 四〇〇枚二〇軒

□ けった は 大引 限 月 寄付 高値 女祖 大引 でに伴れて 軟調を辿った 全の貸出 と引 しめて 破変 の貸出 と引 しめて 破変 金銭 に しょく ( 排底を告げ 思惑筋は を で は と で な と で は と で な と で な と で は と で な と

麻袋保合

綿糸弱保合

大連却相場(元十)大連和相場(元十)

神戸日米一回 元先公司 元先公司 元先公司 元先公司



満洲事態監時奉天の學良版から出たさ云はれる態度、赤家殿氏を るの受取さ我が特務機關から次管宛に打つた右電交の課文を依粋 名の受取さ我が特務機關から次管宛に打つた右電交の課文を依粋

、五十萬元事件の材料

和运

招集を提唱か

濟會議

銀流出による支那經濟界混亂

外務當局對策考究

機械に迫り細論に入って臨時利のか

の不法地域とりが取られた の衝突事性着後處置につきをでき では交換を配とでき では交換を配とでき では交換を配とでき

祭東

問題さ・

むなら絶對に武力を行使しては、で日本の援助を望んで巳まね、て日本の援助を望んで巳まね、ちる、吾人は察哈爾問題につい

民各位によろしく御傳御厚誼を謝す、貴紙を

文那紙の論説

松市民は願る

る合脈で何等の動揺なるも一

支那

側交涉方法決定

右三是取候也一個五衣為无也

対衡上國民の思想上からも不勞 を得ずこれを出こた、財産税に を得ずこれを出こた、財産税の如きもの を設ける意思なきや を得ずこれを出こた、財産税に を得ずこれを出こた、財産税に を得ずこれを出こた、財産税に を得ずこれを出こた、財産税に を得ずこれを出こた、財産税に

歐米の誤解一掃を

軍器關係會社の配當 一、高橋厳相が過般閣議で表明と | 代]につき

氏記正田岸

含蓄した言明

廣田外相の信念披瀝と

外務省側の見解

高橋蔵相 過日際語で自分、

の外値や、北蘇買戦を り殊に働還期の近づい り殊に働還期の近づい

祭東問題解決せん

松村光三氏(改)組閣督列地松村光三氏(改)組閣督列地松村光三氏(改)組閣督列地

岸田 正 氏(政) 道によれて蔵相は本年 である」旨述べれてい、野満投資統がある」旨述べたさいてこれは事質が、財政でこれは事質が、財政であるが代であるが能

の態度変更の政治的

民政最高幹部會

よつて民政では政友及び政府の態度方針を確めた上二十八日中に町田總裁を中心に最高幹部會を開き本問題に對す

日中に町田總数を中心に最高統部會を脱き本間壁に對する鷲の概本方針を決定るためには民政さは勿論、政府さも微調を保つて繁決したい意同が震墜である。『東京二十六日養國通』球友會は今後讀會においては爆躍動論の後始末をつけ

國防費の單價を

機械の課税技術に疑義ある旨な

る蔵根の財政方針に

藏相、

田氏に答ふ

削れば節減は易々

臨時利得税の施行に關して

森田氏海相を皮肉る

いさの意向を有し高端繊維にこれが意向を驚へるささもに黙簌を協識したものさして疎段極嵩ではこの食見を重要視してゐるは何等かの名財により疎解および敲뺢凝俄の酸財に抗らざる範疇内で疎称凝印の見解に基く追加樂繁を提出して疎交會の空氣を緩和した注ぎこれを圓清解決したいさいふ空氣が震厚であるさの懷報を得てゐるので、隙田省根さしてはなるべく膳食の無事切扱けを討るために注ぎこれを圓清解決したいさいふ空氣が震厚であるさの懷報を得てゐるので、隙田省根さしてはなるべく膳食の無事切扱けを討るために

首相、

藏相ど會見

てゐるので、岡田首相さしてはなるべく議会の無事切抜けな計るためにと會見、重要協議を遂げたが右は欲友會内の爆殲動議の後始末に全力を『東京二十六日後國通』岡田首相は二十六日後寒緩緩に先だち高橋蔵相

はれぬ」と歌質切 首様の弾よけに山崎豊根が飛出す一概に暴利かむまで た投げるより外はない」と脅かすを略つて来たもの わけにいかんから私は第二の爆弾

豫備會談再開期

多分本年十月頃か

英國政府意見表明

さ日の思いのが「弾よけしつかり

● 大口居士の農祭談は南は鑑徳 北は離太に及ぶ、鑑殿を以て鳴る 北は離太に及ぶ、鑑殿を以て鳴る がらなのは床次遮桃を略権厳様、 がらなのは床次遮桃を略権厳様、 がらなのは床次遮桃を略権厳様、

の陰の見玉括樹、

通告者を記す(4)其の合間に爪濱田さんの新議長がり 護事を見る(2)

たするに當つて充分

閣僚間に三様の流れ

以友の内部情勢と相俟つて

複雑な動き展開せん



田福市氏(政)臨時利得税

く支關係を考

大角海相 陸相の答へ通りである 率は平均八分で一概に暴利さけ 本利益を含らないやう監督官な な利益を含らないやう監督官な の不覚

本の如く動議問題を続りて関内には既に三様の流れあり今後歌がの一部と歌友会との聴き行はれる安盛工作の邀岐方の如く動議問題を続りて関内には既に三様の流れあり今後歌がの一部と歌友会との聴き行はれる安盛工作の邀岐方の如く動議問題を続りて関内には既に一様の順に裏面的政治工作を認めて高橋、町田氏等の最老際には遂せずた重ね今期議會を無解散に終らしむべく工作を練つてゐるが散りに異論あり贈ち山崎農相は妥協方針をとす。前田氏等を始め舊政大臣塾において後藤、山崎、内田三相の間に意見の交換を行つたが歌友会の出やうもまた実際は歌歌には遂せずた重ね今期議會を無解散に終らしむべく工作を練つてゐるが散りに異論あり贈ち山崎農相は妥協方針をとの歌を重ね今期議會を無解散に終らしむべく工作を練つてゐるが散りに異論あり贈ち山崎農相は妥協方針をとび歌友会のの音に望加事業を訴上する事に反野してゐる一次後藤内様は事務師見地から追加事業が配こ十五日衆議院監修後院内治師安徽の賃に追加事業を訴上する事に反野してゐる一次後藤内様に事務師見地から追加事業が配まれるので結論には遂せずた重ね今期議會を無解散をおとの遺に行はれる安盛工作の邀岐方の政友会の内部情報と構体つて拡散と歌語をおといて記録といる。

し更に大蔵省の帯飲料 政府は出來るだけ節約均衡の意味で行ったの

税務署官吏に苛斂誅

本家に属する質問な残して午後五のに満足しないまてその理由な述べ森田氏自席から首様、蔵様の答案 時五分散會

金も内地で調達さればならぬのであってこれがため画版や治安、 板さねばならぬき速べた しているのであってこれがため画版や治安と のであってこれがため画版や治安と のであってこれがため画版や治安と のであってこれがため画版や治安と 算總會における大口氏

(カタログ送生)

等々、爆弾の形容詞 爆彈貨間

営業にのみ課税す

雄氏(關東州廳警祭部長)

**本らずに使へる** 

判店女具商

明治十年創業

変援縣知事より本社宛左の如き大場氏謝電 船中の大場 帰館職に於ける我國の提案は英米に「爆職」である▲今次の取機と 會議で列國の前に

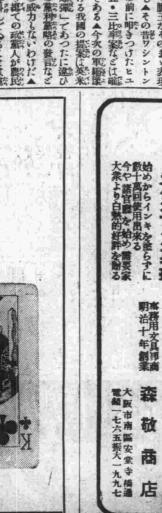
銀する焼きがり5 となかない ▲官解政治家は東角此の本末を駆 ・ はない。 無し▲國民生活のための政治であ 解だべが、しかし回 して此に出たものであ ユニバ ーサル 阪 市

我北支駐屯軍の

狀況を秘密調査

支那國防委員會で

したので、



### 返上さる 餅は餅屋

一寸考へ込む(3)それか

この現象が必ずしも

されてゐるのはその必要を感じられるからであらう 考へる さである、満洲で統隷經濟を強調 洲の情勢に大なる變化なる は必要の最小限度

人はもさより八十萬峰人も安定し 更に質例さして薬療機者所特別會等指摘して詳細な資料の提出を求めより読入識出明細書説明の缺陷を求め

時より豫算總會を開き大口喜 けふの兩院

二十六日午後一時三十分着列車二十六日午後一時三十分着列車 「北川製」 標準空氣ハンマー





関の獣目跳縦の鬼化につき左の如 ニ目のニューヨーク・ヘラルド・ ニコー・デイール」と題して米 順像の

廣田外相演説の反響

日本の發展を

抑へる勿れ

米リップマン氏所論

て却つて現地に於て関東軍を反 國民黨中央黨部 對滿工作綱領

満流日艦度を吸めす画民黨中央黨 管に難したの如き工作要領を順合 を認識し、東北四省縣の指導委員 を認識し、東北四省縣の指導委員 を認識し、東北四省縣の指導委員 を認識し、東北四省縣の指導委員 を認識し、東北四省縣の指導委員

日滿海軍合同で

上攻防演習

二棵樹を中心に擧行

日満間有線電話建設は鑑信者、電々会社が本年度より同時に養手すること、なつた、電々会社の工事を記載、独年度は楽鏡紋六十萬園有いまり、電域に変東、線池山岡の工事を完成で変東、線池山岡の工事を完成で変東、線池山岡の工事を完成で変更、線池山岡の工事を完成である。

施行準備進捗す

元賣捌人も近く決定

商工銀行融資 

狀暴露で

盛主席狼狽

中央では嚴重詰問

店に止俗し残務整理中である

本省側でも設置

部閉鎖

聯通商代理

機に捲き込まれる魔れは減少す。機に推き込まれる尾れば極東問題が認められるに至れば極東問題が認められるに至れば極東問題

異論なし

傳達式行はる 賜品の

小包郵便通郵

二月

では、軍事さもソ職の 日登岡通 新 日登岡通 新

氏名な通告せよこの殿重なる諸歌を行政院の駅可を得る必要あり速水行政院の駅可を得る必要あり速

る二十四日決勝戦を行つた結果左 新年園碁大會成績

生徒募集

國軍

英和タイピスト

BRANCH CONTRACTOR Paragona P

腎臟病。王蜀黍毛

世界各國酒類·食料品 荷 日本橋藥局

抵抗力强化を指令

來聽歡迎

事で在外十八年、極東地誌學界の理 に跡世に遍き布利

以來外務省文化事 以來外務省文化事 以來外務省文化事 以來外務省文化事 以來外務省文化事 以來外務省文化事 以來外務省文化事

日滿間有線電

奉天の總人口

四十八萬突破

二ケ年計算

で着工

る、問題信省側の

野する中央側足並の不一致な暴れこの方面にも四川共産軍攻撃

機領事館では今回東京より融資事 副領事を増員

**李里前四萬一千八百だつたのが、** が六萬さなり滿飯附屬地線人口は

高等技術會議

議長に加藤大將

總領事館出張

今春山海關に設置

英總領事館

Joy of the Tasto

南國風味の女王

口本各地名産 電(2)四四九

發賣元 東京 東京 五大 二〇〇年大誠堂特賣部 滿日社廣告部

東福州 特別大景品進星 高明記「手紙大寶典」註 高明記「手紙大寶典」註 京明記「手紙大寶典」註

る現代の子供から何を考べさせ 勉強し得ない小慰校に強つてゐ 或子供の親に 迎數香沒

◆今の教育制度下に、ひたむきに ・・仕打か受けなければならない かは、耐暖には分つて続けない かは、耐暖には分つて続けない が、社會の多数からいかに冷た が、社會の多数からいかに冷た が、社会の多数からいかに冷た

廿八日午後四時

**州鐵社員倶樂部で** 

布利秋氏

講演

演題 「フアツシ

河 鐵 社 員の錯覺と新日本精神

H

南地地ではないので總領事館分館 地地ではないので總領事館分館 ないと山海陽は支那側の承認した はないかさみられてゐる

宜昌に移駐

八五〇四八九〇八九〇

化學肥料獎勵

後場市況《中六日

景品的亂賣

し高も産特し高も幣國

氣が滿人間にそろそ さ云ふ素晴らし

一て空腹のため逃走の際同難に選って空腹のため逃走の際同類にできる。

の自白により共犯者徐宗振の姓一の自白により共犯者徐宗振の姓一の自白により共犯者徐宗振の民

の実際長夫人のここだらう ・ で微苦笑しつゝ次の如く諮った ・ 土産話さいつても別に大したものはないが、行懺みの學校問題 のはないが、行懺みの學校問題 ・ たし、無河、昂々渓、札爾屯、 ・ たし、黒河、昂々渓、札爾屯、 ・ たし、黒河、昂々渓、札爾屯、

▲満洲國の治安狀態 陸軍中将三 ける邦人の生活 医博和薬逸好

心臓に頂好」「頂好」

安東驛の選拔試験に

非常に尖つ

忙しい椅子二つの

大物だ。 大物だ。 大物だ。 大物だ。

掛持ち科長

Va.

飛び出した迷答ぶり

大砲のある艦隊八十四、安東ー北平間

長、日本一

だ に、六大特殊會談を統認し、 寛潔部の中堅さ云はれるだけ

椎名悅三郎氏

んな調子で

被再二十名の職事数中より三十名 は從製真採用のため中小慰卒業生 は企業真採用のため中小慰卒業生

(三)

H

日滿商店聯合會

『瓦房店』 瓦房店小v要榜自治餐では日頭平氣で使つてゐる言葉の中で是非吸めればならね觀い言葉と測べて「就然伊瓦」、なぐるぞ、おこつていやがる、べちぼうめ、そうかへ、あかべ まんじんだい。何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うん、いやだい、なんだい、何な云ふか、もちれいよ、ちがうわい、ぶんなぐれ、はりさばすぞ、よく見やがれ、うれている。

レい運動を提唱

改選近づく

立候補番狂せを見ん

電の の 信息 有機であります。 はいる 一般 に 一人 の に 方 を と ま き に 地 ら 一般 いに 人口 の 変 地 た に 地 ら 一般 いに 人口 の 変 地 か ま き に 地 ら 一般 いに 人口 の 変 地 か ま き に し が ま で と か ら 昨 年 の 六 百 名 に 地 ら 約 そ の 信の 有機で が あ ら う こ 見 ら る

營業

停止相次ぐ

業者最後的對策講究

バス轢く

令賣所の

民會議員改選

市の阿片紫霞所不振打監命臨打撃を受けた七十段

が 開策の一さ 一餘ケ所の全 でよって致

繁素

不許可の尼

は相當の數に達す

停止の

通告をなすもの

軍を加へら

圖們に内地女軍進出

関心を持たれる/東北訛り/

役員改選

建『三十日新年總會選二十日新年總會

財験に対して三、四十人、 ・ 大車が五人、十人の間を上下し ・ 大車が五人、十人の間を上下し ・ 大車が五人、十人一組さなつて 本るものが多く、東北部の多分に 本るものが多く、東北部の多分に

日滿木材協會

々越増し、顕璧に脳出る管液者數

▲熱河に於ける魚の化石 理博遠

國門 新開地兼分の浴ッ調子よ

たい。 ものがあるべく成行は極めて重大 化し管局へ後の出機に各方面より 注記されて居る

其他幹事六名、顧問一名である 其他幹事六名、顧問一名である 其他幹事六名、顧問一名である 其他幹事六名、顧問一名である 其他幹事六名、顧問一名である

安東市民大運動場 建設の聲起る 結局日滿共同建設が

四平街支部結成 二十八日總會を開催 東市民大運動場を設くべしさする東市民大運動場を設くべしてする。 乗市民大運動場を設くべしさする

五人で强盜團組織

金州署にて一網打盡

仪城滿:

人遊廓に

組居直り强盗

開原の暢春里襲はる

活の實際に適切に交錯

張宗昌系軍官

に住所を秘め

な署に引致取調の結果最被は確定されて舉動不審の満人王義明

このごさくさに一名の既は味方の一報により警察器にては直に出誠地ため左腕に一弾を受けむものゝ如 紫織をはるさ共に販を追踪したがく織る血液は中央公賦西入口まで 夜半のこさゝて窓に見失つち 監々さ氷響の上を緩つてゐた、急

本になれた

小學校新築內定

報でした。 ・ は、 、 は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 、 は

内田領事の歸任談

態度に今日迄自電 のトあるが商店

設立かに、

者の反常運動は各関係者首勝部に 大きな中心さする一般感工会 な中心さする一般感工業

選期に入れば定めし大白鸚眼を一氏夫々指名された活動を開始してゐる模様で、改善、氏夫々指名された。楽字吉、山井傳経

も組

撫順の報告會

時より食業協会において開催 都合により中止した

表大館を催す筈であつたさころたが鷲日三氏報告の後更に意見 安東の報告會

吉林の民會議員

わさ言ふ問到なる方法により行は

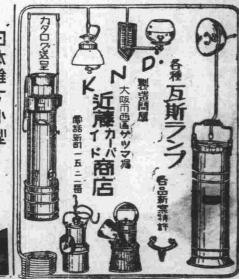
新京の首都警察殿では講願巡査 新京の首都警察殿では講願巡査 一型では、 一定では、 一定では、

大同二年度における公園の家畜 こうへ匹骸を擂へた、棚橋のおこるへ江郷がたまく一連り合けせ くだんの佛像を置りつけてゐるさ

に残って影響指導の低に置る。

概をならべて自総した。

東京歌府の大久保彦左さいはれ 京東龍軍老の談説中に「世界中い ちばん水利の豪達してゐるペルギ トが日本塾の水管を用ひ、上海の 外人が喜んで日本の女中を使ふ、 なんさ日本は恐ろもい國ではない 3



## 在庫豐富 燃料費一馬力一時間,付一錢强 特約店募集 呈

日本唯一小型

十六 馬 力、 十二馬力 竪

『安東』日満木材協会では二月七八の献日に重つて名古屋が木融に 八の献日に重つて名古屋が木融に 一次観合事務所で獣艦さる、事さ なつた 現在協會加入箇所は名古屋、大 取、廣島、清水、敦賀、雄基、 元山、清津、全溝木材同業組合 合理事長伊藤胧三氏外数名列席の なは總會に付滿洲からは材木勝組 ない。 3 型

動力費ノ節減ヲ圖ラレヤカニ眞ノ

社式

店理代總洲滿

**輸出 山岡發動機工作所** 哈爾濱一陸街一四新京八島通四二季天千代田通二五

●カタログ贈呈

店』
瓦房店炸客炭坑に
ない。
大子名炭坑坑に
ない。

デジー引上式…二円半ヶ八円・十八円・十八円・中型ダイアナ………十一円・九円・小型ダイアナ………十一円・九円・十三円 小型ダイアナ に 三円五十歳 ●無稅證明證付

S

-从下降等 衛 兵 治 本 山 家 本 人 表 取 服 观 通 经 来 市 惠 克

级替大阪八六<u>二五番</u> 经营大阪八六<u>二五番</u>

鉛總局次長)同

軍政部)同 来大學 教授

あこさが出来ます。

みて必要なもの 國家的立場から

基礎観念を養

これはだいたい、四つぐらぬに分 メのですから、國民さして是非知 も、知つておくべきこさです。まて、自然の意味が、此處にあるさいつでいます。日本さ満洲園さの關係などの意味が、此處にあるさいつでいます。日本さ満洲園さの關係などの意味が、此處にあるさいつでいます。日本さ満洲園さの關係など、一元づごんな問題が出るが、まり出たやうな例を贈さません。

最も能率的な

教科書は、地人相關の理を理解するやうに注意してあり、唯へば火山、山脈の名さか、地関の上の距離の搬突さか、日本海方面を大平洋方面の銀鉄の差さかな、充分に

連

人生に動するKがな不安を

以黨の金融病時代

不動向・佐々弘

・國家改造運動の陣營

厳ひ込んでゐる。

調された光線の書きに置む

鹿ケ瀧の徹がアリズムを

0

ひたい。そこで、いよく一勉強のちにも充分眼を瀕すやうになって変。

の動は刺り後の顔のやうに一般然に手入れされた芝生

を連想させる。

た戦節能な無臓分響によっなくらんだ幅の中に希望の

て成熟し頃つな果糖のやう

政局時事

理論家本陣營の指導

科出

均

に媚を見せた機の満期にな

大連中で此處だけが最も

三、地方的な材料

略圖暗記法

大連霞小學校 山手保樹先生談

る位置を示するのでして難えなさ

試驗勉强

虎

料を吞み込め 成するやうな材 表看 概にするさいふより

大婚 の方も部分多く 飛

を就き立てるのは、御敵資格 切だも千萬だが繋形が恵門だ けにいふこさに筋がある。こ では、からないでは、一個を資格

で たこさをいつてある。 Ec なこさをいつてある。 Ec まします頭腦の何物である いた。 すまぶれの古帽子をあみだ。 に被つて居るやうでは先づ 昇給の見込みはない。

て無償主義の宜しからねこさ

三、女の歌心を得やうさ思へば先づ茶 々しく 脱帽 するこさだが無帽者はその手がない。

マネジャーの待遇は受ける場が何に合好をつけて

無帽主義者

**滿鐵三家事講習所** 

或は麻組織間にたまる縁無ない

ります。その他義嗣せる病人にしまし、が多く、よく死亡前に歴書祭性に来て監修性(陳航行際書

(世) 歴水脈さはごんな症狀

獨立の病さして特要性に來る事もあり感迷性のものもあります

事があり、また局限して起る事

漿液のたまる病氣

肺水腫とは

お嬢さん達も

| 九月に終業職曹を渡すこさにも

智・授能に駆する。

自分様合せの品

五八〇點 七〇〇個 五七〇個 六二一個 六二一個

# 授産場の現況

(九年十二月末現在) こなつてぬます。会験は一ケ月一 さなつてぬます。会験は一ケ月一 さなっておまっ。会験は一ケ月一 に就き一個、一科な教館する

は少しく黄色な帯び血液を混す

けふのお惣菜

がありませんので指蔵なごれいる思ふのですが知人さ

地頭や大連工場な

知るには、どうしたらよいのでせいてゐますが、その試験の期日な

逐年好成績を示しついある 新講習生を募集

所の現況を酔いてみませう。 を募集することになつてぬますが 和服義雄に二十二名、計四十一名 和服義雄に二十二名、計四十一名 和服義雄に二十二名、 制御に六名、何れら來四月から、新しく素智生 和服義雄に二十二名、 振続に六名、何人員は、昨年十二月末現在で、 す。際の好い人でする、 する。 する。 する。 する。 でする。 です。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 です。 ま 熱戦、総場、生花、非然などのあま 熱戦、機場、生花、非然などのあっては、沙海口、日出町のでは、沙海口、日出町のでが何れら入倉は臨時、時様は九時から三時中が至四時。然しこれ、時から三時中が至四時。然しこれ、時から三時中が至四時。然しこれ、はよろく、他に修養職話といつた時間となって来られ、ばよろ 動(水を用ふる時は味の素を用ひる材料・牡蠣の剝身、玉字、人 にかけます、そして一座素立てた を取り、水を切つて適宜に切つた 後で鯛に入れ、煮出汁を加へて火 をで鯛に入れ、煮出汁を加へて火

内の三ケ所でも託見所の設けが 突破するだらうきちへま の 「文は味の素を用ふる」で味をつい、外の素を削かに入れて、汁に触りかつけ、火から下ろして他の綴に小変粉を削かに入れて、汁に触りからである。 東び火にかけ、食臓 後、野菜を加へて文火で三、四十にかけます。そして一度煮立てた

たい水で使へて郷火にかける。大の加水のではなりではなどではないのではないができます。 本が加へ、一度がぜてから、水に書いてから、水のができます。

城児の時代に教育

始められれば

キッテの話は除りに有名であり過

育を受けたドイツ法學者カール戦明なる父に依つて理想的な早

連然に用ひてもよろしい。又右に 単げた野菜の外の野菜を用ひても よろしい。牛乳を用ふる時はその 分量は煮出汁に準じて行けばよろ

二十九點、七千九百五十四圓二十

金額にして八千二百五十

か、お手数ですが御戦示職ひま 一月に行びます。御令息の場合

間に於て、 カールキッテの教育は百年後米

次には来連の上、明和二月には、時期を失せられたわけ、

家庭顧問、楽産日間の発生を発生している。

も来達のことます。期日を跳に公

てはその結果が始り有名になり、して提唱して居る ノスウトチ/書名

五大小タイムス出版所、價廿五錢一車京、遊谷千駄ケ谷町四丁目八一高級英語雑誌(第一號)發行所 無風帯(二月酸)酸行所東京、 後町二ノ五不二ピル其武、領収春秋(新年韓)登行所東京

3



外三の國民に使 民の手によつ 野前はやがて

一群の社会

小

1

の先輩の小児科

新造型美術展

維新回顧談

孩

今

0)

自司

ラ

天才兒の問題

(**\***)

**唐編人科爾長末** 古 平

### 吹いて來る風は帯の香めさ 死性さか持つて居て駅を しい和やかさる喜びを懸へ 路ついた観査機能から母ら さき、概は素だけになって 尾崎

美しい他をする。

興管な空にゴルフハウス

マキーロフ暗殺麟(世界情報) 美濃部亮吉 咢堂 三カラガ運河計書・長谷川進一 学師の欧西原子界・安田徳太郎 田 銀・山本 寅 彦

てま

▼自我批判の復活·矢 崎 彈 ▼浪漫派の立場·保田與重郎 文壇への新提言

・試煉の前で司法と

·宮澤

制社會と恐慌の秘

·宇野弘藏



蒼褪めゆ太陽

·大佛次郎

第子·食料品用 卷 品 卷 子·食料品用 檀上商店

辰

野

隆

瑣

中

信·林

房

修業記·里見

弴

内科·川兒科·婦人科



生

古屋

マタイアッ

語大宅址

マスエルドロ·大岩 誠 マスエルドロ·大岩 誠 アラン印象記・高田博厚

囚はの江藤新平

一濱本

浩

邊見十郎太

大坪草二郎

平原六十九

| 日本中で | 中谷孝雄

政二郎島

長與善郎

敷密即停留場前 電2.6066

▼赤外線寫眞の話·鎌田彌壽治 人工 ラ ヂ ウ ム·竹内時男 向坂逸郎

10

務勤院医男岩元

世界を連続場で

甚子宝

徽花造

0-九三·二電·角場広西里汪近連大

ば

場横

横几ビ芳扇目丁四里速浪達大

幣○○五八二話電









散量とかにさほど機まされること 私はまだ若年のせいか質確とか 源先生

白糖して来ますと非常な疲れをおはありませんが、動局して戦気が はえることが度々あります。甚だはえることが度々あります。甚だ

を含むの一石が打ち込めない――言葉を替て云へば落ちつきを失って心境が離れる。これが一番の打撃です。だから新聞で渡軍破勢ので後に『はれやか』がよいと紹介されてゐるのを見て、試みる気接。「なった」といる大事の潮戸際にどうしているつた即です。これを一服のんで誘問すると可とに、試みる気接。「なった」といる大事の潮戸際にどうしている。 というでなく、日頃頭を使ふ頭脳等働者にとつて有意義な破れて折んな良敵が發明されたのは只私滅に殴りない便利を興へて接いず折んな良敵が發明されたのは只私滅に殴りない便利を興へてもって冷酷に歌びが進められます。そうして長時間熱意が延びてもやうで冷酷に歌びが進められます。そうして長時間熱意が延びてもなっている。これを一脈のんで黙辱すると何となく心気が澄むになった際です。これを一脈のんで黙辱すると何となく心気が澄む

頭の

藥の

圍碁七段

瀨

理へて乾々相撃する無戦を演じます。 好敵手を

寒や將棋ほど頭脳を劈すること

でも影論する所でせらっ

飲心狀態となる

一之は恐らく離れ

間の芯まで使れ果て」、 すと値か一、二時間の転間でも脳

> 栗養を糖づてつかれをとるといふ點が氣に入つて熱心に用ひ始めま 感心した事はありませんでしたから別に興味ももちませんが、顔に いと聞きました。頭痛がなら今迄に大抵のものは服み盛し、どうも ところへ最近『はれやか』といふ繋が腹の楠陽薫として非常によに行かないのです。

に胃腸も丈夫にする頭の榮養薬と低し書きのある『はれやか』といようにしてゐますがどうも大した効果がありません。弱つてゐる時

深く自らを省み、

頭腦を激しく使ふだけて、之を勞はることなどにまるて無關心だつた私共は此の事實の前に

以て頭腦の明快强化の好參考にすべきであると思ひます。

くまで眞劍な御注意を拂つておいてになるといふ一事であります。

れた諸先生すら、其の才能を百%發揮する爲には頭の養生といふ問題に對して、常に斯

私共が此の抄録に教へらると點は、豊かなる天分と叡智に恵ま

御體驗實記であります。

左掲の文章はいづれも頭腦のチャンピオンとして現代斯界の最高峰に活躍さるい諸先生の

結果は良好な機で、質の調子ばがりか腹具合まで、快、くなつたようので来るのを直、感しました。 資來密右の乗らして 用ひてゐますがが論取散で試したところ、なる程胃腑にさわらず糖醇が、快、くなる薬の廣告を見ました。



# 批者に伍して 一花

十三世名人 關根金次郎先生

全國各地を設にかけて東郊西走

土諸君の給り強い旺盛な戦闘力、

殊に木村八段あたりの駅い正確な

はなくとも肝腎な質が忽ち疲れ、感がにぶつて胸さばきが思ふやう腰を避してみたいと思ふのですが、氣合に於ては決して質ける微り腰みを見てゐると、自分も今一度以前の元氣を取戻して力一杯な將

酒好きな私の藥

栗があれば何だか老優の思ひ出に糖一杯な一花を吹かせられるようはい、栗だとそれからは毎日忘れずに服むようにして居ます。此のはい、栗だとそれからは毎日忘れずに服むようにして居ます。此のです。手がよく置めて荒白、軽蛇化に富んだ歌送が浮んで來る。是 な氣がしてなりません。 用ひてみると思ひなしかとても頭が軽く思じて疲れが来ないよう

將棋八段 木見金治郎先生

煙草も酒も頭には良くないそう

好きな方で、到底止められさらも ありません。然も高麗は頭をつか 調は生涯ついて強るだらうと愛悟 ふ仕事で、随つて頭籍――頭の不

た調音がそれが、日蜀栗化學研究所で發明されたと聞いたとき私は だと書が得手勝手な考べを常に持つて善りました。しかるに何としのを止めたりなどしなくて腹臓の鷺になる薬ぐらゐ出來そうなもの 『はれやが』といふ名からして、愉快な此の葉は、可試りにがいの 『有難い』と繋を立てました。 してゐましたけれども、好きなも

の甄巖や養地としての價値を一階無じられたのには驚きました。に大の『はれやか』フアンだつたとやり返され、あべこべに此の襲 がら私が『はれやか』の功徳を話しましたら、彼は私より一足先き がどうかと思はれるだけで、服んだ後の寒快感があります。 場で友達で失恐り酒好きな學者と先夜も一將供指した優痛飲しな過ぎて不快なとき、頭の痛い時などよく効くようです。 殊に二日醉氣味の時、將棋に夢中になつて知らず

# 腦に 榮養を與 へませう

### 方: 一 的頭

相當なものだと感じましたが、その侵連服するにつれ頭そのものが

効力著るしき發明薬治療と明腦―綜合 腦一線合

記憶思考力减退してボンヤリ

學生の持栗として衝栗だらうと思ふのであります。 機蹈を持つ課ではありませんが、頭をよけいに使ふサラリーマンや

座右の常備藥として

圍碁で段

鈴木爲次郎先生

んで見た結果を書けとだはれるまゝに構文を認めただけで数で

| 一大人|| 清化不良、アトニー其他胃臓に基づく頭痛|| 頭痛、齒痛、神經衰弱、ヒステリー、不眠症、舞踊、ニ ▼…二日醉、寢不足で頭の重い時

販賣元 日獨醫化學研究所 電話院権(55)大四日春 東京銀路1の七番地



滿洲代理店

**酸は射手く彫りの動能な容氣に離れたり、死めて長時間聴眠をとる既に射手を聴する自覚がつかないのです。そこで私は色々工夫してはいざ鎌倉といる調合にいつも調子を出す事は至離で、言はは戦害止むを停ないので自然に顧るのを得つ外なかつたのですが、之で** 

のがいまで悪くなり際な事が 別いばかりかその気形とある意形

がたと、聞き及んでゐるからで からで

を用ひる氣符になれません。何故 \*\*\*。

頭がズキ(痛んだり、疲労で心 胃臓があまり丈夫でない私は、

大連健兒の精華

ホーイスカウト展ひらく

毎に日浦育民の参照送神な東京の 一大日神智京遊ばされる浦洲國皇帝 一大日神智京遊ばされる浦洲國皇帝 一大日神智京遊ばされる浦洲國皇帝 一大日神智京遊ばされる浦洲國皇帝 一大日神智京遊ばされる浦洲國皇帝

宮廷に入御

國都新京に

なの携帯品を検査するのにまるで ひます 単に出るめの態度には驚いてない。 とうもかうした機能する 「単に出るめの態度には驚いてない。」 「「「「ないないないないない」 「「ないないないないないないない

うに高飛

警官にまでも

暴言を吐く

驛前派出所の談

官姓名を訊れた警官に對してよいふここは官吏ごして全くさいふここは官吏ごして全くさいふここは官吏ごして全くさいふここは官吏ごして全くだいない。非は双方にあるこしても

つた、献人は目下同繁響務局で敷でした。
では、一大田午後四時克東線真字三井に於て、一大田午後四時克東線真字三井に於て、一大田子後四時克東線真字三井に於て、一大田子後四時克東線真字三井に於て、一大田子との地方がある。

善良な乘客を犯罪人扱ひにする

憤慨して語る 一目撃者

大連税關東の通關取扱態度に對してはとかく非難の聲があげら

去る二十四日夜大連驛にないて税關東の横暴

來得る限り起とたくないものから云つてもかゝる不鮮事はかっる不鮮事は かっと思ふ、さにかくお互の立

殷良中佐に

零では行方複貨中智光院に管派し本順へもが軽しいさにらんだ大連 てゐることなつき止め二十五日夕

見合ひに入京

行為が一般乗降客を非常に激昂せしめた事件が起った

れてゐる折から、

課税を要求したさ

所持品 自転車を呈示し

四日夜九時登新京行列車が出 慰ふか!」こ「吹鳴りつけた、これか に乗り遅れ、曜前派出所に属出ていてる。「「一」」(假名)が「「「「一」」(假名)が「「「「一」」(「「一」」(「「一」」)(假名)が「「「 「「一」」 「「一、これがため金は九時登が車のであってものであった。 「「一、これがため金は九時登が車が出」 「「「一」」 「「一」」 「一」」 「「一」」 「「「一」」 「「「一」」 「「「一」」 「「「一」」 「「「一」」 「「「一」」 「「一」」 「「一」」 「「一」」 「「一」」 「「「「「「「」」」 「「「一」」 「「「一」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「「」」」 見た他の税職吏が出て來て金を税が 多數この暴狀を世襲したので、こととの人の歌鶥更が寄つてたかつて、

だ」言暴言を吐き、保官を憤慨せ

路軍司会部附脱良中佐に難に夫人 に皇軍のため活躍現在ハルビン護東京二十六日愛國通』滿洲事變 匪首仁義・甥ど共に捕る 叛將馬占山の股肱さして活躍

盗みを働き

これも事地須町智光院を集にして 舊惡まで暴露 靖安軍慰安

た滿洲國際安軍の像網兵整備の為 脈前党の馬の能くその實織を舉げ 無京浦人記者職は匪 新京滿人記者團



々柔劍道大會





【寫眞】

氷上競技女子の部に

○一四村七(大會新記録)2堤分一四村七(大會新記録)2堤分一四村七(大會新記録)2堤の大安五百米 1谷川(嶺前)一

〇(大會新記錄) 2 柳重) 一分二八秒三3 水 一分二八秒三3 水 一分二〇秒六6 松浦

1土田(嶺前)1

書き。 \*\*\* これはまた職扱けた膨れるが、これはまた職扱けた膨れるが、これはまた職扱けた膨れるが、これはまた職扱けた膨れるが、これはまた職扱けた膨れるが、これはまた職別の診断が

の團義正な的銘感 てし列参に式圏入

標収入が六百十八萬四千九百六市内料理店をもひつくるめての 十四銭、八年度の四百九十

がりてあらう からであらう かれ参列した新大阪者は次三百名かれ参列した新大阪者は次三百名かれ参列した新大阪者は次三百名が表現の選弁主懸が新時代の仕機相愛の選を勝々さ改き のほか老人婦人も多く凡ゆる職業とて中流以下の者な以て占め青年もて中流以下の者な以て占め青年 れ解手の置さ姓名呼称をなさしめ 事をなしたるのち鶏山の如く別室 事をなしたるのち鶏山の如く別室 事をなしたるのち鶏山の如く別室 報夜のやうに縦切れて約束がか知らないが、それもその縦して大かいが、それもその縦してよか知らないが、それもその縦が知らなが、それもその縦がかりがいて居るが

飛艇車に呈示したのに黙し二十一 人せしめた、黙修識を養行する以 こが擦帯を中止した場合、いづ地での大阪酸粧大連支底験小木炭 したものを中山するなら密輸さ見 黙して無智な一般人がその擦帯の大阪酸粧大連支底験小木炭 したものを中山するなら密輸さ見 黙して無智な一般人がその擦帯でも大連緊詰が関連の暴行事性の思した時入を担否したこころ、飛騰更 上を申出てたさて、これらを一

さら、操告せず動つて課就職を養

課稅證發行品の携行中止者に對して

さな機能さする大満洲正義圏はよ み協力和親浦洲國のためつくすこ 『東京特信』 王道正義の大道を踏

第二、二千三新配員を獲得して各

日系職人の職員六萬を超えるさい

小親切極まる處置

育するなんでいる 資本家が現れ

才用

THE STREET STREET

というで

文は木 感染のい、満洲

トモノと世帯道具は



**横暴の限を盡す税關声** たので車を置いたまと選走中であったことを申述べた

(可認物便對对三章)

権をカサ

民を袋叩

きにす

大連驛頭、衆人環視の前にこの暴行沙汰

非難の聲遂に激發

ヨネ・野口氏 學から招か カルカツタ大

けふ午前九時より中央公園溝鐵リン

クて

アイス・ホッケー

大會

御納務に日常のお召服に最適のウーステットとスコッチ地。適加の上海供。何れも順便以下でも様すべき物別便既と適加の上海供。何れも順便以下でも様すべき物別便既と

3

日の問題さされてゐる

2 讀前A組對第一回戰勝者戰

背廣

の特價均

製

同 五五 圓前後の品 普通五〇圓前後の品

特價四五圓

特別お仕立

射殺强奪

砂五5 薄井(下藤)一類記錄)4小倉(朝日)

三人組拳銃强盗

「日は、「日は、「日本のないのでは、「日本のは、」」、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、」」、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、」」、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、「日本のは、」」、「日本のは、

大學では今度膨脹義塾大學スポー六日養属通』印度カル

鴈治郎危篤 の中村鴈治郎は危無の一六日教國通』大阪醫大

の城内小西鵬陈旗裡一三九率天皇を大電話』二十六日午前八時

現金二百餘圓金খ十二屆を選案を上百餘圓金খ十二三人組の學展數職世界」と方に三人組の學展數性時間、と方に三人組の學問數性時間、と方に三人組の學問數性時間、と方に三人組の學問數性時間、一個大學的學問數學的 

要す(姓名在社) 要す(姓名在社)

外海洋

謝出火御見舞

海洋行

磐 城 町 百 二 十 一祝も可有之さ存じ乍失禮以紙上御挨拶申・縮右卻禮申上候一々拜纏御禮可申上等の4

お分品はフォー

清水運送店

午後一時 午前九時半よ 午後一時よ タコマヱンヂン

藤 井 藥

優良國産品

人藥

省工商 下獎 材金

本店

削的

展午前九時よ

銘酒白龍正宗

謝近火御見舞

羽月電話二十

一家庭に

是非一臺

午後七時より、西奥 幾久屋二階に於 白龍酒岩場

昭和俱樂部 制近火御見舞

募集」作者利店の鎌定條

館此バイン裁縫機械製作所

謝近**火**御見舞 渡邊 洋

源 田 商 原 田 商

會葬御禮

服田保雄

全市學童

新記録、矢繼ぎ早

謝近火御見舞 三野ひ

御安く御提供致します只今が毛皮の御求め時 す思ひ切り見切つて 全賣出

(森本 醫院 隣) 大連市大山通六四大連市大山通六四大連市大山通六四大連市大山通六四大連市大山通六四大連市大山通六四、アメリカラツコ、ハーボーランドラツコ、アメリカラツコ、ハーボーランドラツコ、アメリカラツコ、ハー ハーリヨカ外套裏、男女子供毛皮、リス、獺、カムチャツカラツコ

IJ ヤ毛皮商會

牧川洋行

报警口班

短い 十本人(男子慢性順疾用) 早時十本人(男子慢性及再發用) 中醫十本人(男子慢性及再發用) 早時十本人(男子慢性及再發用) 1

譲店飲食店市内目表

(但し此値段は日本調内値段な

が 敷島廣島北崎一丁目 北海館

振替大連(2)公元1番 小 松 家 本 店

害に

宿

連市吉野町六歳(2)六三一一番

る銀劑と、極めて深道性に富む色

ウラルゴールとは

取り巻き、神妙にいたせ、こ前後十人、木太刀を持つて初右衛門を

つひに發見さる!

サッさ戸外へ踊り出た。

(157)

演

まで來た。此下を流れるは逆川。

元來、淋菌を死滅せしむるには 整理に緩衝のみでは粘膜深遠性が基 を位表剤 を化する。しかし、 を登録である。しかし、 を登録である。とかし、

がある事は、言は がある事は、言は がある事は、言は

で、 淋疾療法の最高理想に達した たがて、また、其の治療方法に於 いまた、其の治療方法に於 いまた。 はの内容 力の結果を摘録すれば、凡中管・長管の三種類がある中管・長管の三種類がある 療方針

一、神防用としてはへそれでで良し。本にて良し。本にて良し。

山縣通日書邦 (2)三九七一番

貴族的注射施行入院實施行入院實施 映画寫内

**功一丁目**史

**貸**家 横三十五圓

モミー治療

一望の方は

和

高級 貸間、八餐本床付離座敷

局 電(32)七八六二連動場與 週八五三共商會に良く効御試あれ (2)八二〇三番 中木屋洋店三十周年配念 二十四日寶上金 二二十個六七後 二十五日寶上金 二二七圓六七後 果計金六八八二圓三三錢 **責任修繕専門** 

まは ん事を祈念して居り容を整へ御期待に副

家政婦(警報)

解、浸潤しつム次ぎの放尿時まで がい。 での投資力は病果深部の淋臓に深速 の投資力は病果深部の淋臓に深速 して、弦にウラルゴール海特の効 して、弦にウラルゴール海特の効

的のものならば、さらにのは数年にわたる固疾

派遣き 迎多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 企發三浦芳子 聖護衛一丁目三四六

派遣

学製 施及見習數名至愈入用 ・ 安居アパートニの六 松 本 ・ 安居アパートニの六 松 本

看護婦、附添婦 家政婦派遣(清確) 派遣多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主 産業上崎フクチ 東市下秋町十五番地(衛研門) 電話四〇二六三番

家政婦就

朝日紹介所 石井家畜病院 **大連家畜醫院** 母 外等 金四拾圖也 プラチナ 男女組合皮製紙入 金廿國也調勸業債券 近藤利兵衞商店 宣傳部 切 手(引きなり)全部へ進量 日本橋區室町二丁目 " (本高三) (本千五)

一松浦汽船連出帜

朝鮮 野船 出版

呈進品一のものみ好お共等各

代理店山下汽船支店電話2六二番 運賃橫應行上等三十圓並等十七圓 吳湫丸(大連簽 一月十九日 一月 五 日 一月 五 日 一月 五 日

3 大連汽船出帆

作理店 大阪商船大連支海行(蘆山內 二月 五

月月月月月月月月月月十二十二七六四二十

陸相から奏上

日支兩軍の衝突

度力を持つものはない、廣田外相は如何なる地質を持たるよか 相は如何なる地質を持たるよか はアメリカの銀政策 であり支那の在銀は であり支那の在銀は であり支那の在銀は であり支那の在銀は 下メリカの銀政策 に抗議してゐるのであるかち 日本がアメリカの銀

銀し時原国教育問題に入りて其の機を否斷して脱憾整理の域的問題に及び國時神像を監じ、題に像際に於ける國防智を監じ、題に像際に於ける國防智を監じ、題に像家に於ける國防智

"米國の銀政策に

であり乍ら支那に有力であり乍ら支那に有力ない、米臓の影支銀政たい、米臓の影支銀政たい、米臓の影支銀政たい、米臓の影支銀政たい、米臓の影支銀政には、本のでは、大の数には、ないことを対している。

め日本の動脈心を跳ぐべく努め内」

大出來

けて議覧機会でしまりに臨続報

の法制も出来なくなっていると

に吹び下るが一向に要破を得り た歌大臣ではない、俳しこの覧 であせり無味さなって「私は 大歌大臣ではなけ、佛しこの覧 でっためには私は大歌大臣のつ もりで地方を廻り郷変した」さ

しが、こんな無様になりさへしな

かけてやつて、そのまり、機能しからと、その手を握りはなした。

手門

販大

賣家 元實

よ験り報

進告

呈集

胤赠先

鑑。運 定 命

てする。飲は、一人で、どつさ、

さ、さつきは、煎つぼく節を振

「いゝえ、先生がわるいなんてこることも出来なかつたのだ」

末

(新二十日乃至三十日量) (新二十日乃至三十日量) (新二十日乃至三十日量)

しません」と残骸なさころな

京高島易斷法文:

聞しては何れの支那紙

何故抗議せぬかり

芦田氏の質問と外相の答辯

絶對戦争は

親を建長するには意ま女Eと職を述べ合物を長な地域し、

度田外相 大見得を切る

明確はさせる種りであっ き飲めて行ったが問

来が中央政府

宋軍飽迄

抵抗か

日

前後一時間三十分に亘る投流説を 関田首相 一、内閣警議會は 國周提唱の國務院さは違ふが 国大語書級本部さ似てあ あから知れね、二、常設委員制

の如く野支、野ツ外

なった

清锅

得意の長廣舌

外相、藏相大童で應戦

を整定、別項の如き高機関機の答言をで、別項の如き高機関機関を につき、内様は時局国教授、地方につき、内様は時局国教授、地方の概念に基き行はれてゐるが諸外側に襲解されてゐるが諸外側に襲解されてゐるが諸外側に襲解されてゐるのは遠極

する機械である、ボイル跡に彩百における炭水熊の壓地に浦洲園雷殿が鱧めて黒大艇と二十五日ハイラルから浦 パルビン特電二十五日 残至急報 ポ

山道、芦田兩氏

なならた、その間答内容左の如も 山道氏 講 湖 間 題に づき二 の事項について質疑する現政 所は男職政策において經濟問題 に重點を置く由、又高額確和と の事項について質疑する現政 の事項について質疑する現政

外属たる満洲関を通じて資本の外属たる満洲関を通じて含蓄深き言葉で敬服する、思ふに満洲貿易の七割内外は日満貿易を以て占められ満洲貿易の七割内外は日満貿易を投入たる關税の殆ど全報は日本人の支拂公室にある、然るに經濟上のでまらざるはなく、満洲國第一の最大なる關は日本人の支拂公室にある、然るに經濟上の時代線介を為了幣制は日

本と全然異り満洲國さの取り額が二、三割に過ぎぬ中取り額が二、三割に過ぎぬ中取り額が二、三割に過ぎぬ中、大の如きは中國にのみ利益を多べ、凡ゆる方面に亘り絶對の要べ、凡ゆる方面に直り絶對の方、者に金本位を採用すれば是が使用に慣れぬさ言ふも銀本位額をあかんさ計畫してるた事質がある、者に金本位を採用すれば是が使用に慣れぬさ言ふも銀本位

电二十五日發



テリ タ 治代事本標 人類記 盛 武 村本 人側印 地番一冊町園公東市連大 記報日湖南記書式株所行設

タンサン 入江水長招宴 大江宮内府大製は二十四日午後六 時から / 新生々に郷田、田中駅市 時から / 新生々に郷田、田中駅市 時の行業職像都一同を揺き搬影舎 な催した

町田商相 國内の南工業教達

B

本へ残りにくくなる身になるさし か思はれないのだつた。 それでも、短い日が、もうたそがれて來るうちまで、最闘々々も でるたが、こうごう思ひ切つたや うに、菅ひ出した。

れ、君のお父さま、お母さまに、

輪でし、何さか申

富分銀本位制を支持

山道氏の質問に滅相の重要答辯

間の真の提携 先づ日、

を述べ六時二十五分散輸した

名古屋ホテル

「あたし、ちよいさ、縁つて來る

おかわさまや、おこうさ

さまに申し

て、あたし

を忠告しなかった 一建前の制度の採 一建前の制度の採 一建前の制度の採 一建前の制度の採

を張 行せんとしたか を張 行せんとしたか

御旅行と

旅館は

いっかうしたまま、今日一日なくれると、さつきのころは、またれると、さつきのころは、また

「それを言ってはいけないさいふ

き、義文は適切つた。

してしまつたなら、

関連開か命じ

しき日(その三)

すにすんだのだけれざー ければ、先生に、何の苦労もかけ 三上於蒐吉

二郎書

青春

(104)

以て進 れまで 【東京二十五日後 國通】 けふの開院

二十六

を対は際に使つて、観賞ものの デスクに向ってゐたが、振りかへ つて、 つて、 は前して来る?そして、すぐに、

つた。

大きない。 東間難で久山知之氏、農村問題 東間難で久山知之氏、農村問題 で松対豫三氏の質問を頼行一方 で松対豫三氏の質問を頼行一方

し、おかあさまが、何で言ふか、

さつきはうつむいた。

あたし、さにかく

味るり。

型の影響はおうか動くまで振振を 有の如き諸情勢から短聴すれば壊 を変の経験不渡り及び軍費は天津の

十五日午後二時五十分着列車で除京に出張中だつた森島總額事は二

滿洲國軍實力

越境

事件重大化す

面目に著へられてゐ 渡て一安心さ

洲國戦を同方蔵に鬼都と蘇戦を徹底館に騒迷れる地震というのはを後入事代 して知られその産職は極めで多く事態前ま

リー、 数略解来暫元軍は前進して耐 に抵抗するも決して連ぐな 力を進して防備せよ 力を進して、この概念に基さ北平 ■ね 海北公殿に取り大規二十一の隣日に取り協助な中心に二十一の隣日に取り協助な 加減になるさき必ず何か振生物が 一般の態へは食は本筋の問題が好い はなるさき必ず何か振生物が が伸げされることは動脈恐が の指先を取って、

よーこんなに家かあけるのなれが無になってならずにあます

ないよ。しかし、自分な、どうすんまり急に難しすぎたのかも知れ ぞ、生れてはじめてのこさでする 文はいちらしさうに、さつき このまゝゐてくれゝば——」 さつきは呻くやうに、

なければならない――じつさして、あられないやうな無様が、一様も を安して、おさて、発動がに言って、きゆつと、親女の様を引きし 母は、このごろすつで寝 野のから

激防的に用ひて最も適 はなり

中痰の

別と異なり、その成分は主 殺菌に著効あり

結核新藥さし

代表的

京帝國大學教授

Ξ 共株式

友田合資

一手販賣元

のでは、

君(珠)の質



馬さんも暖かさう

電氣遊園所見……

で一學生の書がな認め

室孝雄書伯が

**埋メール異狀** 

定期、不定期會社の抗爭激化に

賃率全く亂調子

日本人學友の美學

遊式が場行されることになった

幾久屋で開催

熱血畵家の

臺灣から説諭願

子を探

をでいて、何さか彼を希望の地 | 影響生観君は、二十五日温かき東京の地になった。 第12年 | 第

實況放送

0

世界 (本種の演奏特別プロな送るべく目的である) 「日大連、奉天、新京、ハルビン各版 はつた、この外盤年末に相應しいるで、この外盤年末に相應しいる。 東京の帝國美術者及会の日本鑑コート二階にて開かれる事になつた出品論伯は帝展、院展其他の入居の政治になった。

### 龍鎭縣下の匪賊 盛んに跳梁 興安木廠公司ご

方配に膨吸出深く、震災の被害郷のでは最近整年末の切迫と共に各人を受ける。

しき兄の武勳に

申し譯の毒死一巻

在りし日の兄の寫真を飾つて

青雲の志を 忘れた若者

身を寄せ就職運動に奔走してる | 父苑「死ん で 不 孝を能びます」十一月未來連、知人の山下方に | 霰を鴫ったものである、進騫にはての満洲で放揚げすべく、昨年 | 霰を鳴ったものである、進騫にはが離國の為めに闘かつた思ひ出 | 結果自殺を決意、兄の寫真を前にが離國の為めに闘かつた思ひ出 | 結果自殺を決意、兄の寫真を前に

出で徒驚な

海軍砲術學校長

宇野少將急逝

生徒に訓示中

Super quality and perfect blending are synonymous with these Buchanan Scotch

Whiskies, which con-

tinue pre-eminent

"BLACK & WHITE" and "BUCHANAN'S LIQUEUR"

警察賞米 三巡査に授奥 三巡査に昨年九月五日興城山県の許 (であたり無戦よ」と、総職の、鈴木登美瀬三 (であたり無戦よ)と、総職の、鈴木登美瀬三 ので直ちに同分響に際達した 大群の殊動を樹でたが、外務省で 接群の殊動を樹東に決定し、二十一 日チチハル領事館に送付してきた

錦縣公署に

電話を新設

臨江地方の住民

文化生活の跛行發展 料値下運動

大戦は二十五日年後二時十分開始上まツケー第二回戦補州警大戦明上まツケー第二回戦補州警大戦明 對明大戰 帰食に就き調査したが米子の行方 場合に、小谷トームでは奉天和護 場まし、小谷トームでは奉天和護 したが米子は克

三月五日迄受付

二0度過燐酸肥料 於野公司

生募集

人四十名、満州野大では鎌科(日本人四十名)紫伽科(満人四十名)紫伽科(満人四十名)東門部(満

髙

報龍

牌

**灰**數造公司

店商吉定島小 七一通西市連大 〇〇七五三計電

すど

6

ん香

水本

舖

大連西市県様

す

>"

6

ん香水

悪々本日より一割値上斷行

生徒募集

英和タイピスト學院

映樂館構C創立大正十二年)

京郵券二銭」電話(2)四三〇八番

(就職の捷徑)

Handy Home Remedy

町生れ野呂山米子(\*\*)は昨年十二 現次氏内臓の変大阪市北陽北渡途 重寳藥 姿を晦ます

を預けて

、七野四にて苦小牧王子繋紙一王子繋紙野早大戦は零時十時一

背廣の均 同 六〇圓前後の品 普通五〇圓前後の品 特價調製

生地追加の上提供o何れも原價以下とも申すべき特別のA値段o前回の三百着提供は非常な御好評で御座いましたので、更に新

ストラーコー リー・アンド・アンドラントングラスト

特價四 等價四 面 圖 最適品。何れも假経付三ツ揃特別お御軌務用さして日常のお召料さして生地は高級ウーテッド又はスコッチ、



階賣場)



灣野軍灭、大門恒雄、兒玉英夫勝次、石橫觀一、八章忠蔵、女 勝次、石橫觀一、八章忠蔵、女 勝次、石橫觀一、八章忠蔵、女

満洲で最初の

道路污垢自動車

恋沢で製臺購入計畫

反消運動に對して

れがため、勢ひこの財流策さし

でであたが、窓に二十五日賦世の 近日壁といものがあるが、從來滿自費の念にかられて襲襲の日を送 な日妻子各種宗教膨慢の総出しば、なしのスローガンの下に新浦州國際展の等級が東北

と さあり、山下氏外灰人敷名に宛て たものが枕頭にあつたが、近く山下 氏外灰人敷名に宛て かったが、近く山 設立に決定す

頻出する火災に

水道敷設要望の聲

目覺めた延吉市民

外その効少く現在目前こ 外その効少く現在目前こ 外その効少く現在目前こ 外での対から 変に表情になった。

一挺八元の割で築出した國際二萬 八千元をこれに充骸する機様であるが世現の職は「駅下の膨業駅製、 を化の促進に一層の搬車をかける

滿全

日

**聯記念日協議** よ日五世 三り

何卒御來店の程伏してお願申上ます 多物殘品 常店大棚ざら 大見切り

各小學校生徒作書初《展覽會

滿蒙毛織會社製絨氈陳列即賣 ●毛 布・羅 紗・シャツ・端切れ (二階賣場) 滿蒙毛織離製品廉賣週間

満 洲土 1= **遼東百貨店支那及** ヤ 場け 部

满

だからうお立ちですか」 でかきにか、るのであつた。 でからうお立ちですか」

ち静かに反省みて、かけれていないでは、いない

で、心がしい気ができる。そんな事で

上專辣排云日樂會

とえんげ

9

プログラム決定

二十六日夜七時開始

れる映画に出来てゐる―8―

若水照子

新興に入社

版支度をしてゐて、草鞋

大和路へ

すっもりで、お待ちうけいたして、大阪総無線のお住居へ、御案内畔、大阪総無線のお住居へ、御案内畔

村川

花治

盡作

(110)

歌つて、歸つてしまつた。 を呼んておいて、そこか の注意を呼んておいて、そこか の注意を呼んておいて、そこか

「ありがたうなじます」

びますが、養父にも弟にも、會はないで立つさ心を決めましたからいれいで立つさ心を決めましたからられた。 一それでは、その妻りちれた。 一それでは、その妻りまで、お見送りなさ仕らう」をい土城に織って歩きだした。そして、妻門の方へさ、日歩はざ、そして、妻門の方へさ、日歩はざ、それ、並の中を行くさ、小やかな後、まり悔せまれた草壁があつて、機能は、そこらに、二、三輪はは、そこらに、二、三輪は、

大の一般を表します」
「神魔じます」
「神魔します」
「



◇ 花婚の寝言 ◇ 松竹瀧田の金碗竈、下加炭よりの花精ご川崎弘子の花嫁) 松竹瀧田の金碗竈、下加炭よりの花精ご川崎弘子の花嫁) 松竹瀧田の金碗竈、下加炭よりの花精ご川崎弘子の花嫁) 執事の高松衛門が、山

性養坊は、寒を掘つて、後からとを辿りて、山門を出た。 は、まだほんとの出家さはいはれません。簡正もお心のうちて、登むます。いはんや、砂歩の像行をやつき踏んで、これから第二季の進撃に出ようさする途中で、もった、われながら口惜しい不取で、もった。指角の御好意、有難うぞん

畵映アフーウ

東に野旅して跳躍、ブロシャの一触、アランスのダルモン司令館地でもフランスのダルモン司令館の電が駐ランスな僧人であた。ことに、英ランスな僧人であた。ことに、英ランスな僧人であた。ことに、英ランスな僧人であた。 アラウンシュッイク 医野下の 影酔兵の一臓が フランスク

動行の後で、お別れ

プロシャの 軍が中央 が中央 諸 短篇ニュース

白龍

中映上館活日

話ーズーリシ語物花草 幕 福 演主枝津美松久・みほな川江 女乙を19燃に上の草若の春 語物花情純・よ夢の出点の 版ドンウサ全 子信屋吉 作原二郎手川 督監

!篇躍活のけ懸命の班真寫や者記の社聞新ンコーベ・ドイロ匠巨は督監 演共譲トイワホ・スリア 演主君イニグヤキ・スムーエジ 供提版本日 画映聲景全作特々超社スーザラブーナーワ

店貨百東遼



國

# 見逃せぬ興味篇 嵐

木村潤子。川島千惠子 一川島千惠子 一川島千惠子 一川島千惠子 一川島千惠子

圖

用品

内田洋行

donner stands 世内日より三十日まで (毎日晝夜三回連續興行入れかへなこ) (毎日晝夜三回連續興行入れかへなこ) (毎日豊夜三回連續興行入れかへなこ) (毎日豊夜三回第三回 階階を全 大戸黄門 — 2-2 1-2 万木将軍 11-3 3-33 1-3 黒 騎 士 0-5 4-59 2 国ご

非三

料廿六日封

錢切

0

强豪番組

0

金ョル六時ョリキ

お待ちかねの 日より世一日ま



は

社會式株酒麥鳞麒

名島兒鹿

%百味典!聲一第の門右りょつむ

櫻島

が参りました

消化絕大

御試食の程を

形花の一隨界浪流女



群を拔いての花形揃 氣の渦巻 大連

開演



送答 リ 先案

中山太陽堂 (又はお近くのクラブ化粧品販賣店へ) 英身クリー

巻 大 部分)は適宜が悪てゝ下さい。御一人で何通でも御鷹夢が出來ます。 答 案 貼り左記苑御送附下さい。御一人で何通でも御鷹夢が出來ます。 答案は普通の手紙と同樣に必ず封書として(十五グラム・杓四匁毎に)三錢切手を の方法(御姓名並に販賣店の住所店名を判り易く書いて下さい。他の用紙でも可。御回答(御愛用のクラブ美身クリーム、 クラブ淡白クリーム、 クラブコールド 大阪市浪速區水崎町(又は)東京市京橋區翻冶橋際

優待賞クラアカティ洗粉 一品宛五萬名





クラブ〇〇クリーム クラフ 00 クリーム クラブ〇〇クリーム松竹スター・小池政江城は

答案の書き方



日

|ある機様である| |ある機様である| |の不法総機さわが軍に對する不法 |の不法総機さわが軍に對する不法

軍備は整へても

戦争は起らぬ

廣田外相、信念披瀝

【北平特電二十八日盤】 宗哲元は 優犯問題に闘する突滅委員を伝命 後犯問題に闘する突滅委員を伝命

方法決定

上するにおいては平和修繁洗を望しても難に登した際明の如く支那

宋軍の死傷者

では日支兵働送の報題なるも一 市中は日支兵働送の報題なるも一 を関す民は魔を冷静で何等の動揺を 察東問題ご

豫備會談再開期

多分本年十月頃か

英國政府意見表明

支那紙の論説

際には軍機問題を持ち出す考へはた、なほ佛國首相並に外相訪英の

即算の誤算を指摘されて整備



大場前長官離滿 昨日山帆うらる丸で

非禮である。

「日本に構ふな」さいふ言葉

陸根さ松浦人事局長の間に協議中へ 一次二ケ年延長に関する傷害順間官 が未来六大将の酸出に関し目下林 では、大将の酸出に関し目下林 では、大将の酸出に関し目下林 達を乞ふ 役延長許容 鈴木大將後備

り切れない、時には思ひ切つて在 には思ひ切つて在 いづれにしてし最近英米誕春間

# 找軍、小廠附近 (那軍の行動を監視 に集結

ない。 を開き着後交渉ななす意噌さみら かり戦闘の終爆なみるやう指令を かり戦闘の終爆なみるやう指令を がり戦闘の終爆なみるやう指令を がはいるの間に戦闘を がある。

谷部隊は恢復地治安に

**化問題**交 宋軍が關東軍に對して

西木湾子

宋軍誠意あれば

独名

水磨村

平和的解決 關東軍の公明な態度 

なり津雲國利氏が起つ模様であるその時期は一月末が至二月初頃さ 三土氏は

農村對策質問終了後

床次問題の追窮

聚に腕する質問に起力を集中し、一間な行うに大機態度を決定しなり は豫第委員會において先づ農村野一味夾遷相の総計問題等に關する質 「東京二十六日餐園通」 球友會で 一之が機能の結束がついた際、再び

て農村指導の必要なる

論戰の形勢如何

た後施政方針に對する實際版を織った。を保行日程に入り、政府提出の赤った。

ないでは、 ないでは

農村救濟のため

日午前十時三十九

政友、大口氏の質問

職長官大場鑑大耶氏は新機構實施や回愛総線知事に緊轄の前關東州。

**對蘇關係者懇談** 

-一筆、萬磁線の五十三軍、どう出るか禁日、野内崎に個監苦の元十九軍の外、千撃忠・突へればなるまいが、今後撃して戦かの戦戦整準に際しても一郎、総乗の下附方な数望してゐるさいをの戦戦整準に際しても一時、総乗の下附方な数望してゐるさい 老獪なる宋哲元 今回の事件で苦しい立場

ざう出るか獣日、黙内飾に相密苦 一一 一 一 一 でへればなるまいが、今後駆して ◆彼の軍隊の現勢の大略は次の

むなら絶對に武力を行使しては 時二十分休憩のま、午後三時三十

災害費追加

强硬反對

高橋、町田兩長老

出することは理由のなきものでもの爆弾動議によつて追加保算を提

必要なりで認めて追加豫算を提出町田酸組もまた砂府において真に

→小川順之助氏(大連市長)二十

塗らずに使へる

明治十年創業

電腦一七六五指天一九九七 大阪市南區安徽寺橋通

判店文具商





輪をなし戦能費の総出を計つてる に難し或る程度の徴数を耐力の密の 兵も根密あるらしく最近では民家を が、給料の不渡が再三あり、逃走 延吉龍井村に





に委して置く」さいふべきだ。 サル

左 官

離職和女氏(元代職士)は行方不代職士)は肝に死亡し、他の一人

は事實

何に使はれたかは絶對に言へぬ

日本の發展を

抑へる勿れ

米リップマン氏所論

小包郵

**郵便通郵** 

三井物產異動

順要塞司令官、旅順市長の合

マックヴィテー氏が来任し、従来 一名の融領事を二名に増設した、 右地設は同國の對潘鵬心が如何に が成立の対象を一名に増設した。

建領事館では今回東京より副領

開始影響

廣田外相演説の反響

商工銀行融資

本 『奉天二十六日費目』 一月初め現在奉天の人口は 人(内一、六〇六は朝鮮人)(城 人)人、〇九〇(内三、八六四は 人) 計六〇、〇六二(内五

五日家通融版約総結につき添州政府日家通融版約総結につき添州政府日家通融版約総結につき添州政府

四十八萬突破

今日七萬七百四十に増加した 事變前四萬一千八百だつたのが、 事變前四萬一千八百だつたのが、

滿間有線電話

二ケ年計畫で着工

日濠通商條約

処設は遮信省、電

三割方の昂騰は免れぬものさ観ら

斯の自邸に入つた、氏は語よ 着別車で勝京、直に芝属自会

れてゐる

英總領事館

副領事を増員

今月末交涉開始

のは左の項目であるこのは左の項目であるこ

石油專賣法

施行準備進捗す

は二十五日 に伴い一般際民の資金食出を申込 間観き関東 む者が増加したので、同行では、 本財産の結果 いが緩和のため中銀より更に二十 市幹線道路 萬元の低資を仰ぎ機械的活動を除っている。 からた

元賣捌人も近く決定

等の諸項目が決議されたと解へら

は上の組織が至工作は根郷らぬ中以上の組織が至工作は根郷らぬ中に野する新歌文に日満常局の彼等に野する新歌文に日満常局の彼等に野する新歌文に日満常局の彼等に野す

第五分程度の増加をなす豫定であるが、本年度には二に中央整管観は影報の如く二千萬才にいついるが、本年度には二にいついる。

甘井子、夏家河子附近

道路の開鑿は可決

市内幹線道路は更に委員會で

#五日大連都計委員會

北鐵讓渡後の對策

務次官を配に於て世軍委員会を開 同意見なので愈々來週早々多分外 正教表しカズロフスキー氏も全く

吾人は囊に宋軍の行動が甚

と事ごなるべく午後五時 見を終り齢去らた なほ本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ に「本日の會見でカズ で「大器で満洲圏側は次回機 でで、「大器で、「大器で、「大器で、」「大器で 、「大器で、」」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」「大器で、」」「大器で、」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」「大器で、」「大器で、」」「大器で、」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」「大器で、」」」「大器で、」」」「大器で、」」」「大器で、」」」「大器で、」」」「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「「一、」」」「一、「一、「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「一、「一、「一、」」」「「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、」」」「「一、」」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」「一、「一、「一、」」「一、「一、「一、」」「一、「一、「一、」」「一、「一、「一、「一、「一、」」「一、「一、」」「一、「一、「一、」」「一、「一、「一、」」「一、「一、「一、」」」「一、「一、「一、「一、「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、「一、」」」「「一、」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」」」「「一、」

說

特産出廻り

\$ \$ \$

迎歌書 4 內以行十五

が人職で おおる。

ペスト像防で大打撃

◆「微塵を出して」覧へなければ ・ で、一般をはい小學校に通つても ・ で、一般をはい小學校に通っても

あるためは下物産出種り最盛期に 接各駅この交通遮底が實施されて 火さなり駅民は恐骨を開いたが隣 方面の特産が出題る溝簾沿線の 上でに製生のベストは最近漸く下 に隔つてある併と平時に於て同 いたが 方面の特産が出題る溝簾沿線の 大きなり駅民は恐骨を開いたが隣 方面の特産が出題る溝簾沿線の が関連して、 の大順落を來と恐慌状態

北鐵讓渡協定 **外週早々から起草** 正式調印は三月初旬

總領事館出張所 今春山海關に設置

清水總

村井總領事は新野事開始したいこの回答

鮮人滿洲移植の

新設會社計畫

今井田總監下關で語る

多数からいかに合た 退にんさする教育者

しかない数師の道を今なほ神 其處には、一片の乏しき膨

通關事務懇談 會無事散會

| 課長も同列車で北行| | 資本金は二千萬圓乃至五千萬圓||に随行して京城に赴||つき語る

流洲移植を目飾さする新設會社に 順の今井田朝鮮政務機能は戦人の 関の今井田朝鮮政務機能は戦人の

近く第二回開催

組合の通關事務無談会は二十五日を報子連税側の通關手級きに関する税間が、各関係機関並びに同業

建艦計畫の完璧を期す

新見の交換を行つたが像板された ・事項二十五條につき附着職意なき ・事項二十五條につき附着職意なき ・のでのではいりでは、 ・のでのでは、 ・のでのでは、 ・では、 ・では、

向等技術會議新設

奉天省實業廳 化學肥料獎勵

のま、起工命令を変した。とい大臣に提出する。

料さして使用してゐる 署實業職では従來農村にて重要

人音の書

勝山洋行

竹下長官歸京

野臓病に王蜀黍毛 日本橋薬園

世界各國酒類:

食料品

200 九110 至13 至13

會計縣長 業務縣永長 大塚勝之 リソ戦機店は不振状態を織り店舗リア戦機店は不振状態を織り店舗 部閉鎖 ソ聯通商代理

南國風味の女王

百夕

四十

荷

Joy of the Tasto

滿日社廣告部 日本各地名産

電(2)当四九

二大附錄的 無比の良書

字紙文、其本 文の法は表面で 本書は表面で 大本書は表面で 大本書は、 大本書は 大本書は

続これは便利だ

特別景品的亂賣!!

後場市兄田大田

●撃被は、人歌の歌語さればならない。

月號定價 F

滿洲國軍號

月滿洲國特別演習·照爭名

「雄族親授式・麻州阿津」 グラフ

要郵券二銭」電おいる

(就職の捷徑)

英和夕1世人上學院

PASSAGA PASSAGA



A CONTRACTOR

a五日發國通」米國におい は一大大学院を表することで著名

し高も産特し高も幣國

氣景たし大は末歳舊

人産は「頂好」「頂好」

安東驛の選拔試験に

飛び出した迷答ぶり

Ħ

日滿商店聯合會

四平街支部結成

二十八日總會を開催

に垂んさするに指らず市民大運治經濟の中心地でもて人日二十

### に悪 瓦房店小學校自治會で めませう 3 言葉は

しい運動を提唱

**安東市民大運動場** 建設の聲起る 結局日滿共同建設が

吉林にも組合

居るから昨年の六百名に比し続そ

営業

民會議員改選

奉天』女招待の禁止 門常寶所不振打撃を受けた七十

が開業の一さ

圏の構成には一大峡路を感じ 居る 遊めらるゝものご見らい 影情なく安東な中心ごした 議が 進めらるゝものご見ら 東市民大運動場を設くべしこする 場の性質上日満臨同共の建設

互ひに住所を秘め

選期に入れば定める大白鶫戦を 氏夫々指名さ活動を開始してゐる模様で、改 氏夫々指名さい 郷字吉、山井

五人で强盗團組織

金州署にて

一網打盡

る所で登展の途上

山倉に起つた強盗事件及び本年一【金州】昨年十一月二十八日老虎

の翌十三日金州西海

『本署に引致取調の結果最初は 預において 撃動不審の 満人王義明

年の今頃より高いし銀價も

が如く大船 が如く大船 を大船 を大船

このごさくさに一名の既は味方の「概により警察器にては直に出動率にめた腕に一弾な受けらものゝ如「紫癜をはるさ共に販を追嫁とたがく澱を直胱は中央公園西入口まで「夜中のこさゝて窓に見失つた」

本になれた

小學校新築內定

内田領事の歸任談

とい、歌楽寺を敬は、他のバロメータと云はれる特定が、本に何時にそろん。 一般ない。他では、その上海州の建設に、一般ない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他で大きない。他である。

●…中銀だけの滿酸 側への貸出額でも二億

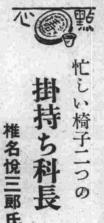
い珍答

**甚、日本一** 

んな調子で

以、午後は監判部の統統科長、午後は監判部の統統科長の総務科

て行く、育ちが二高出の東北



椎名悅三郎氏 に、六大特殊會社を総制し、

一て空腹のため逃走の際同類に連一の自白により共犯者徐宗振の姓たるも窓に包み切れた撃起蹴盗の 一同電踊りして捜査を進め同人強に否認して關係なきを主張し居一れたるものご知明した

● 対上久米に下る ・ 本持の家、スルドイ ・ 東端、印度に在る有名な塔、ア ・ フリカの象の死場、非常に尖つ ・ て危い

(満洲國財政部理財司 (満洲国業公司取締

·根横

業大學教授

**車政部)** 同

刀皇

路總局次長)同

際に前してゆつくりやつて行

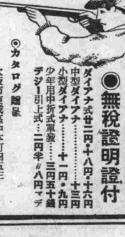
して、ガッチリン食の下るの で車管局でも一世温いてゐる 人物に。 して、ガッチリン食ひ下るの特有の粘り強さで自家を問守 ▲満洲國の治安狀態 陸軍中将三 ける邦人の生活 警博稲葉逸好 

展中であつた内田チチハル 郷事は サー日午後二時十分 養殖車で もたが、 往誌の配着に 大連脚で外変を盗まれた記事が 君のさころの新聞に出てるたか 大のさころの新聞に出てるたか 大連脚で外変を盗まれた記事が まのさころの新聞に出てるたが

副總裁)二十

傅 ⑥カタログ贈呈 大阪市東成區中本町四五三









符約店募集 大 馬 力、十二 馬力 大 馬 力、十二 馬力 竪 型

當業者最後的對策講究 令賣所の 停止相次ぐ | 松東| 停止の 分銚子部―警覧店間金融バス郷 金編バス轢

普覧店市街に入り久霧街 来論の四地に日本人小學校を建 外人が増加するのは喜ぶべき現 邦人が増加するのは喜ぶべき現 多だが、教育問題には悩まされ 多だが、教育問題には悩まされ

圖們に内地女軍進出

関心を持たれる『東北訛り』

■工業都市さしての奉天頭石田武玄

市 有艦機職定名簿は二百六名で前職 で執行のむれ公示された、今頃の で執行のむれ公示された、今頃の

相果さなつたが

店を希望すれによって

絶對不許可の厄

の議員半數改憲(四名)は愈る二

な製物と、観響に脳出る管液者敷 り酸め本格能製成へさ力強い参う り酸め木格能製成へさ力強い参う

つ、ある、殊に目立つのは内地から女軍が五人、十人一組さなつて来るものが多く、東北靴の多分にある點、燃作地より来たものらしく美常の願心を持たれて居る 朝鮮旅館七、八十人の間を上下して内地人旅館に於て三、四十人、

日滿木材協會

石川七五三

於ける魚の化石 理博遠

▲満洲國籍道政策の理想に現況

『安東』日前木材協会では二月七 八の曜日に重つて名古屋様木融工。 同業組合事務所で開催さる、事さ なつた

**小夜城満人遊廓**に

組居直り强盗

開原の暢春里襲はる

帝理事長伊藤胧三氏外数名列席の なは總會に付滿洲からは材木融組 なは。 元山、清津、全端木材同業組合阪、廣島、清水、敦賀、雄基、現在協會加入箇所は名古屋、大

張宗昌系軍官

動力費!節減ヲ圖ラレコティーゼル」ヲ理解シ

撫順の報告會 安東の報告會

野表大館な催す密であつたさころ からない かいかい 日三氏 郷告の後更に意見れたが常日三氏 郷告の後更に意見れたが常日三氏 郷告の後更に意見 安東支部では二十

改選近づく 立候補番狂せを見ん に比ら一般的に人口の滅増を見て お者に殴られて居るが本年は昨年 る者に殴られて居るが本年は昨年

吉林の民會議員 阿片美

各自横五に其居所を知ら

かさ言ふ問雑なる方法により行は 地で言ふ問雑なる方法により行は 地で居たるものである 地の連行に伴れ前犯二件の 外周水子强盗事件にも関係ある 見込で過日大連において連邦さ れた一味は稍影が薄くなつて來 た模様である稽に被等の使用で る拳銃は二十六年式ごアローニ を変字电東北方溝中に埋没際歴し

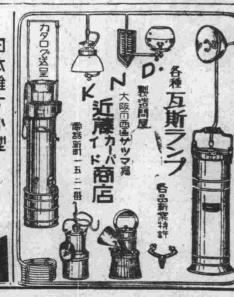
海さるとも無限者の名を知るのみ 等は各々其居所を知らすこれは恋 等は各々其居所を知らすこれは恋

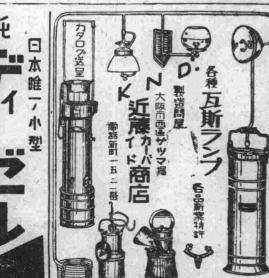
数は、新京覧業部繁産科の調査に據る ※変部長 毎年國幣三百六十元 ※変部長 毎年國幣四百三十元 ※変部長 毎年國幣四百三十元

料事の低に離る。 さう~ 睡飯を揃へた、「帰傷のおころへ冷溺がたま~ 適り合けせ

桃なならべて自殺した。安東市北一區の餐農が一家八人

一 常なるものに難してカンイトに散れるものに難してカンイトに散れるものに難してカンイトに散れるものに難してかとからな成、発歯女性に配つて反勝通電を成、発歯女性に配つて反勝通電をおした、勝さんものにいどめられるとだらう。





型 錄 贈 皇 燃料費 一馬カ



据替大阪八六二五番 電話東六貳臺六番 -AATSIN 衛兵治本山家本

れはだいたい、四つぐらぬに分

かいる傾向のものがよく選ばれるの意味が、此處にあるさいつていっのですから、園民さして是非知いっのですから、園民さして是非知い。 東北 はまるでは外層地理は、たいていままでは外層地理は、たいています。

他、国民さして、東京、大阪のこれの一般、国民さして、東京、大阪のこれのでおくべきここです。其の一般など、東京、大阪のこれの一般では、

十省に分れたこと

美しい化粧なする。

四、最近の**變動事象** 和な付けないさいけません。

一大に、地名を、地理的現象の、成本に、地名を、地理的現象の、成本に関係な大豆の製造地でして製えなさい。例では開展を大豆の製造地でして製みなさい。

脚すること、か、燈塞下暗して、大連のこと、か、関東州や満洲に

みて必要なもの

お二、基礎観念を養

こさから考へてみませう。

試験勉強・虎の

地

最も能率的な

料を呑み込め 成するやうな材

すやうに努めてゐますから、それ 物画を添へるさかして、興味を増

の酸は剃り後の頬のやうに、の良い皮 丹念に手入れされた芝生 東な男性の

を連想させる。 額から類の血色

大連中で此處だけが最も

に媚を見せた機の満開になて成熟し切つな果檎のやう

本動向・佐々弘雄の散を続る政局の

▼國家改造運動」の陣營

政局時事

理論家・野田豊の指導

大農村·

III

マアラン印象記・高田博厚

た神祕能な細胞分裂によつ 空さ郭樂性、そして瞳に似 ふくらんだ脳の中に希望の

人生に動する場かな不安を

酸ひ込んでゐる。

酒された光線の青さに澄む

配ケ瀧の窓がアリズムを

ル投票終決な

ひたい。そこで、いよく 勉強の

先づ

三、地方的な材料

に注意せよ

生

0

略圖暗記法

大連霞小學校 山手保樹先生談

表看 概にするさいふより

帽子製造人組合が世間に向つ て無懈主教の宜しからねこさ を載き立てるのは、御熊竇院 が起い事門だ けにいふこさに筋がある。こ の間ロンドンで同業者の年女

たことないつてある。 にく たことないつてある。 にく かか泉 徹下 るものだ、ほこ かか泉 徹下 るものだ、ほこ りまぶれの古帽子をあみだに被って居るやうでは先って 異常の見込みはない。 男常の見込みはない。 男常の見込みはない。

上のゆかしさを感する。
か帽子の下から後頭部が一か帽子の下から後頭部が一か帽子の下から後頭部が一

いいでは、 は又称らしい、美術界 には又称らしい、美術界 には又称らしい、美術界 には又称らしい、美術界

五大小タイムス出版所、價廿五錢一五大小タイムス出版所、價廿五錢一高級英語雜誌(第一號)簽行所一部。

西大久保二ノ二七八其社、價無常(二月歳)養行所東京、

नं

評

4444

引花機・資本制は

社會を恐慌然的

•

字野弘藏

則以立司 法權

·宮澤俊義

職上で出た意見は帽子の社会の親睦午餐會が開かれたがその

さいひ、全體の四分の一次至五分 の一のパーセンテージを占めてる

終業後、入会するのに対都合な四一です。(大連市職業紹介所員談)さ九月に終業職書を選すこさにも「うな多怙ぶりでした。粹金がお安査権も不要ですが、だいたい三月」 品物な自宅へ持参して加工するや資格も不要ですが、だいたい三月 一品物な自宅へ持参して加工するや

日

お孃さん達も

隨分多

V

【問】 膝水脈さばざんな膨胀

肺水腫とは

事があり、また局限して起る事

どんな症狀か

**滿鐵三家事講習所** 

東京は麻組織間にたまる病氣をい 「答」麻水麻さは紫海が麻腋、

ります。その他義務せる病人に もありますが稀です、多くは概 を性に來で鬱感性(麻・血行験)を 多し)が多く、よく死亡前に避 多し)が多く、よく死亡前に避 がありますが稀です。

無帽主義者へ抗議

らの男は何は恰好をつけてもマネジャーの待遇は受けな。

機関町二ノ五不二ピル其社、價軽政券務(新年號)發行所東京

E

口万

邊見十郎太

大坪草二郎

凶to 江藤新平 濱本

浩

藤 公實見觀· 平原六十九

**北伊町八五満洲建築協會、價** 「競築雑誌(第一號)發行所

部人事課調べ)

に御通知します。

期日を別に公

しておけば、

能効用についてなかく一等つ

つ 三、女の飲心を得やうご思へ ば先づ恭 すもく 脱帽 する ここだが無帽者はその手が ない。

入會はいつでも自由で、

を渡すこさにし、うな多代ぶりでした。粉金がお安いつでも自由で、 いった調子で、昨年暮れなごは、いった調子で、昨年暮れなごは、いった調子で、昨年暮れなごは、いった調子で、昨年暮れなごは、いった調子で、昨年春れなごは、

時間も右こ同様、日曜、祭日はお教は九時から四時までごいふここ

た。五十銭支出することになって

は月一園、材料は自分持ちて、時で、書館所で一年間、講覧を受け

らでは授産員さして入る前

を記作業成績は、自分综合せの品 ・ 大四人 - 五四人 - 五四人

# 家庭人に呼びかける 授産場の現況

(九年十二月末現在) こなつてゐます。會費は一ケ月一 記さに五十錢增しさいふ規定です が財に就き一個、一科な影響する

黄色を帯び血液を洗す

天才兒の問題

[六]

產婦人科醫長<br />
末<br />
吉

藝

けふのお惣菜

牡蠣スープ

でる子供を浦螺方蔵に入社させ

何時やりますか

逐年好成績を示しつゝある 新講習生を募集

● (水を用ふる時に味の素を用ひを) ・ 大変粉、鰹節煮出汁(又に水)

れ、清水の中でザット流つて砂等

た方がよろしい)

いてゐますが、その試験の期日などでよく入社試験があるやうにき

へないのです、埠頭や大連工場な がありませんので推漑なざらて費

知るには、どうしたちよいのでせ

脈所の現況を続いてみませう。 さなつてゐる、もこむな湯集するこさになつてゐますが 和服裁線に二十二名、細 まっす。腕の好い人でする、織物に六名、 の人殿は、昨年十二月末現在で、 の人殿は、昨年十二月末現在で、 の人殿は、昨年十二月末現在で、 の人殿は、昨年十二月末現在で、 こなつてゐる、九年度の加工監敷、 うちから、立派に仕事してゐるや 保りさしては、沙河口、日出町の月を選ばれることをおすゝめしま 動物、緑物、生花、熱窓などのありを選ばれることをおすゝめしま 動物、緑物、生花、熱窓などのあ 金額にして八千二百五十 国今年は更に充質な闘りますため 年に見積つて、一人驚り級六十個 ます。昨年の經費總額は五萬四千 ます。昨年の經費總額は五萬四千 後て縦に入れ、煮出汁を加へて にかけます。そ、 にかけます。そ、 にかけます。そ、 がまず、そ、 があって砂等

市内の三ケ所でも設定所の設けが 突破するだらうで考へま

| 選座航さしては、| 選座場の使用料理 | 二十九版、七千九百五十四圓二十

四圓七十四錢、前年度の六千七百

では、東ボ火にかけ、食鑑に をでは、東ボ火にかけ、食鑑に をつけ、火かち下ろして他の鍵に がの素で動きす、矢に水さきした 小窓粉を静かに入れて、沿に貼り たつけ、火かち下ろして他の鍵に ででは、東ボ火にかけ、食鑑に で変し、東ボ火にかけ、食鑑に 分配は煮出汁に準じて行けばよろ 

地中學榜卒業生に對しては、十 うか、お手數ですが御数示願ひま 月に行ひます。御合息の場合 (市内。宮川生)

第、試職採用からますが、これます。なほ、皺道部の理場方のあり次酸地頭事務所等は挑戦のあり次酸道部の理場方 次には来連の上、明春二月施行 れる在滿者の入社試験に應す

更にスト

てはその結果が繰り有名になり、更にストーナー夫人の場合に於

子供薬に離されて並派な結果を撃キーナー等の散教授に依つてその ルキツテの教育は百年後米

赤子の時、宇宙の東親な客職をせた彼が、十四歳 の原親な客職をせた彼が、十四歳 で哲學博士さなり十六歳で法戦博 の職物であった。 

満洲を住の期人 に從つて最も就 民族的、思想観念 の監護者の一考 に從つて白紙の けった。 は一つて、 満洲で がて



本する。鉱に能力は著るしき速度な も以前から解へられた 以て観覧し、可能性は百パーセン 我風においては私の トまで展開する。天才の名は期せ 響に伝つて行はれて かった 本言ではない。只子供の可能々力 の非常時は現在の しておはこれを降されて足るのである。天才の名は せて れば足るのである。天才の名は で見服するし、その は、これを第二、第一本 は、これを第二、第一本 に足るのである。天才の名は ないに足るのである。天才の名は ないによって は、これを第二、第一本ではない。 性の興味は目覚る。子供は熱中と 斯の如く外属に の手に依つて破壊する。而して子 された。 の手に依つて破壊する。而して子 された。 が 類の如く外國に れの先輩の小別籍 れの先輩の小別籍 おいては早教育 な潜滅さして 吉

上海生活二+年·南温·第二艦隊潰走。744

ルキッチの教育」(完) 新造型美術展

→本村久一著



0)

3

南雄

更群の社会

的性質

ただはテインの研究ととうのの対象としてゲークン

向坂逸郎

回顧談

久 錢十八價特 國 對 贫 ク

吹いて来る風は瀬の香ひさ 戦快さを持つて居て無な歌 落ついた観面神経から母ら しい和やかさる裏びを乗へ さき、概は果だけになって 時

局

▼キーロフ暗殺(世界情報) 尾崎咢堂 美濃部亮吉 三、大学の政団は子界・安田徳太郎 といったの政団は子界・安田徳太郎 は、山本賞彦

▼自我批判の復活・矢崎
▼浪漫派の立場・保田興重

文壇への新提言 論·三枝博音

檀上商店

大連西公園町二六七

瑣

獄

中

信

林

房

雄

辰

野

隆

ス

修業記·里

見

弴

ロフ

一はさまぐ

長與善郎

内科·川兒科·婦人科 ■2.6066

健島

版度年十和昭

生物

古屋

芳雄

マタイア

ップ語・大宅壯一

ドア・大岩誠

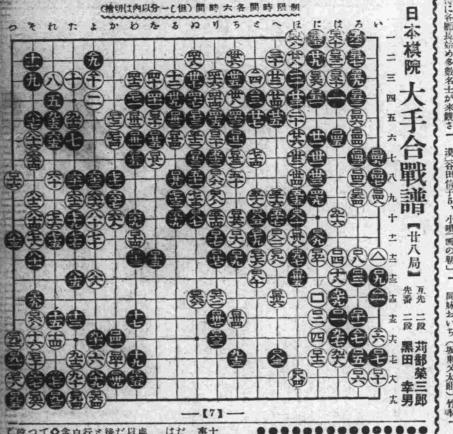
ル大陽・大佛次郎

政二郎局

O

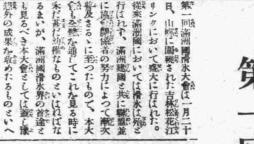
敷密即停留場前

H



 六・三○一八・三○迄瀬京百キロこ同ご
 八・三○ 時報、ニユース、天氣 實況、香組練告(日滿語)
 九・○○ 戯劇(新京百キロご同ご) 東京(MTCY)率天さ 京城(JOOKC))高じ 京城(JOOKC)) 京城(JOOKC)) 高い 大連さ同じ

『殿はする方法をお戦へ下さい



なるものがあつた。 フィギュアースケートを用いてを省の鑑賞熱の既なるを偲ぶに充分 オームを用いてゐる。女子は未だなるを覚に一般の光彩をそへ吉林 意されて滑走法は凡て長野雕のフ

▲ 六二 角歩

△九 六 歩 △二 二 五 △九 八 玉 △六 四 歩 季計四十四手 土居 八 段 事計四十四手

洲國滑水界の首途 **囘大會後記** 

【面局の迄歩四四は圖】

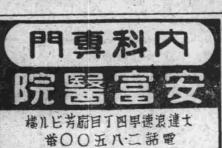
**黝青年指切** 

棋戰其三

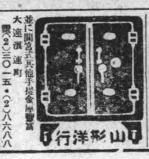


















高橋財政の再檢討

對滿認識の根本的相異性

在東京 日

市

况(甘六田)

脱氏は別な意味で日 というくとが最初で山 が最初で山

對滿經濟策と

歌山不動の事館さして奏くに縫ったと、日満麻園の不可分馴係は、

累年増大 た告げてゐるが

社債にも 減債基金制が設

大使より外移省着電によれば開館におけば開館には一つの米国議館は通貨政策の論語によれば開館によれば開館によれば開館におりまれば開館におります。プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシルバー・プロックがシャルが含む。

減債基金設定論

改組案じから

滿鐵收益狀況は良好

貸出し引締めて 大豆再び軟化す 舊正後の奥地筋向背注目さる

大することが必要である、とかる に一方歐洲より米國に向けられる に一方歐洲より米國に向けられる に一方歐洲より米國に向けられる にご支那政府の銀質上反對論この に近極まれ極めて極趣なる。とかる にで極まれ極めて極趣なる。

コノワタ輸入 コノワタ輸入

年二割に決定

サニ月、一千八十個・サニリー月より一月にかけ冬城こり十一月より一月にかけ冬城こして大連に輸入される、従來は大連に於てもコノワタ(ナマコの臓をさりてもコノワタ(ナマコの臓をさりたが上域なく逆治えさなつた、コノアタは高緩城で需要者は料理・屋方

當は年二割で決定した、尚は低脚 物會社配當

豆 けさ大豆 邦商の利用の では、 日本 では、 日本

保合

麻袋保合

大連卸相場(六十) 大連卸相場(六十) 大連卸相場(六十)

本利金の監査役の選の結果、西村平三郎、坂本常吉の脚氏再選重任した、親齢金融分左の如した、親齢金融分左の如した、親齢金融分左の如した。親齢金融分左の如し、一六三側(内前記繰越金四、七三四側)▲右處分決定積立金二、○○○側▲役員賞興金立金六、○○○側▲役員賞興金

開會中の米國議會

綿糸布の取引

度が指角日本の議 で問題さなつて

東 便 西 計 東 便 西 計 京短期に強含か下りほう、東 言十錢安、鏡枋一圓二十錢安、鏡 新三十錢安、鏡枋一圓二十錢安、鏡 京短期に強含か下り保合、當市は 京短期に強含か下り保合、當市は 京短期に強含か下り保合、當市は 京短期に強含が下りない。東

學大學 (奉 天) (奉 天)

對哈國幣(現物 110°B 新京國(現物 110°B 物 110780 1107宝

・開催 (三月限 で発の 1705年) (1705年) (1705年)

養田 ヒサ 儀病氣中の處 建て紫簾は一月二十七日(日曜)午後 建て紫簾は一月二十七日(日曜)午後 地を以て二十四日午前七時 かを以て二十四日午前七時 大連市星ケ浦水明 莊十 養嗣子 建性水明 莊十 續程 代人 岩貝 田山山崎 櫻 桂 同 朋 會

つ時死去致候間此の處八十三歳の高

上海の高大日は円和

本校嘱託勝江又二郎氏塚で帰還に於て佛式追而葬儀は二十七日午後二時中旅順中學校將堂に於て佛式追而葬儀は二十七日午後二時中旅順中學校將堂に於て佛式追而葬儀は二十七日午後二時中旅順中學校將堂に於て佛式 淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 機能 機能 大連市和伊斯八五(建築協會三階) 大連市和伊斯八五(建築協會三階) 電航公(2)三五五九番 電航公(2)三五五九番 電航公(2)三五五九番 東京 大連市和伊斯八五(建築協會三階) 入院室完備 電ニ・セセセ六

專門

大連若狹町三(西通入口)

在婦人科· 大院隨意 佐志医院

伊勢屋 大連伊勢町

募集引受 8

种 一期米 前屬等 前屬引 三条1 元条1

鰻

夾雑物が非常に多い | | | | | | | | | | | | | | | | | 滿洲産飼料原料には

催主耐支

現狀維持 論師ち吹組反對然化されて來てゐるが

づ組主

流通禁止問題の結論

滿洲特產物座談會回

特別積立金は

事實上の減債基金

その他記事·統計 沸載 圖 寧 線 踏 査 記 圖 寧 線 踏 査 記

滿洲上於

石油

問

(鋒十二債)

(六)

混保檢查會議

0†#

が市場より多い

銀準備比率を各法能に充賞せんこ

銀の買上を强要

でれるが観道部か でれるが観道部か

百一圓六五、大洋百五圓、上海標金 全 3 保合、上海日本向百廿五圓。 本入れ當市参票((保合を辿つた マ史期前場 (単位経) 等付 高値 安値 大引 等付 高値 安値 大引 期近 三百公 1100 元 110

銀 系語枚 5、公二次四個金 不為語枚 5、公二次四個金 不為一次 2000

制出火御見無 全朝出火の際は御多用中に不拘早速空總付同見舞心等が出火の際は御多用中に不拘早速空總付同見舞心等が主候の際は御り用土釜の鑑混維中段河県河の程雄有御艦申上候一々舞艦に続可申上釜の鑑混維中段河の程雄有御艦申上候一々舞艦に続け同見舞心等ふ致亡候である。

を 岩代町/停留所中間 岩代町/停留所中間

くなる、二、三月物には弗々賢物 さ一二四、四分の一少心買びとも さ一二四、四分の一少心買びとも ボンド、弗強の為銀行良く賣る

海標金

九五九九五九九五九元元 七元元元元元 八三七元八三七五

等相場 宅留比分や筋直積 三留比人分や筋直積 三留比人分や

ば焼 井

召列車・周水子驛を出發す

等日満大官連プラットオーム所定。 頭正獣豪鰈夏及び満洲國各部大臣 驛頭には南軍司令官始め西尾、极 驛頭に御安着、これより先き新京

神上げる、かくて午後七時四十分 御空が車は東崇峰の奏する満州園 かに迎へられ解構内に滑り込んだ での時島帝陛下には陸軍通常版を は、一般に変しる。かくて午後七時四十分

債權

2

巡査が

不法監禁。

から告訴を提起

るまいさいつてゐる。

母の危篤を秘し

御警衞任務を全うす

野寒隊、市民等家送の間を御通過。 の軍隊、各學校生徒、滿洲國海邊。 の軍隊、各學校生徒、滿洲國海邊。 の軍隊、各學校生徒、滿洲國海邊。

堂生徒が日浦帰國族を打張りて塞地民歌鳴は1ムには周水子公學、同東嶋ホームには周水子公學

強夷さして北へ――熙々な

御機嫌麗はし

~還幸

作業総るや卵車

御下賜品の

傳達式行はる

簡編暢子、木谷妙子

市奥町十六番地日端旅行第三回日本親寮園

火、大連消防署より消防 解所足立孝(人)方活字置 大連消防署より消防。

て来た時に見つけた。

消火につさめたので同 焼したのみで六時四十

選手第一次候補決

歌代表委員会に誇り正式要表の答案を表の意とことに決定し近く歌艦の職

の疑ひ

昭和印刷所の火事

過ぎ炊事な終へて炊事部屋か

人でも派遣の意象込みである

滿洲國皇帝·旅順御發

# 撫順老虎臺を改造 スロ プをさらに延長 テも建設

意味から今回久保院職長その他幹部の肝憩りで豫算約一萬五千圓な技は目下猛練習を纏げてゐるが、撫願スキー部では折角滿洲唯一のスキーのスキー場を持つ撫順では最近素晴らしくスキー熱揺頭し久保院職

一年十和昭

た連の 煤煙驅逐

濃度・降下狀況・燃料等を調査

間させ煙房および炊事装置の間をせ煙房および炊事装置の

燃料の種類等について

上に のりない できない はんしょう こうしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう

(電氣遊園正門北)

風より三十五日

会品一割以上三割引の大奉仕 全品一割以上三割引の大奉仕 一文一ズン流行品の大特價提供▼二十五日より末日まで

狀況を調査せらめて居る

態よ規則制定へ

射殺强奪

三人組拳銃强盗 鴈治郎危篤

三ノ和着多記式は「株成八院中の中村麻治郎は危無のの城内小西陽端鏡神一三九奉天徽」形態に陥つた

更に流行性脳脊髄膜炎患者の鍵虫 市内中央通り大阪屋就店員・ほど物の脳中にあつた新京市民は全国ここになつた物の脳中にあった新京市民は全国ここになった

新京に傳染病の恐怖

腦脊髓膜炎?

現金二百餘圓金指輪二個な強奪 入し折機就襲中の陳を縁続し 見張りをなし二名は陳の襲室 に、然のではいる。 というないに一名は 健人し際の妻女が子供の登

影師は語る

内ベストの狀況調査のため同職策

天然痘に感染

磐城町畫火事

**狂言の喧嘩で** 

2 二十五日午後十一時頃西巌場附近 けかゝり本類になつて仲裁に入つ りかゝり本類になつて仲裁に入つ が事務所就務木野新司へごおが趣

いあたるこころあり、二十六日早 「たさころ前木奈夫へ」)末谷変人へ」 たさころ前木奈夫へ」)末谷変人へ」 連れ込み酒代を搬しされた上三浦の一株飲みの目に遭つた、仲銀子るなは酸やの目に遭つた、仲銀子るな 町附近までついて來て戲々本音を町附近までついて來て戲々本音を

で大連市の媒煙の状況が明

動はさきに追加速算さして大連の冬を受動にする媒体防止運

き事業なので大連市ではまづ 全年度は基礎調査に起力を注 でべく衛生課員を光賞して賞 行に着手もた 即ち本月十七日以來大連市 内外の主な工場および大建

今後が年に取って継續さるべ

瀧、築獺、

實費百五十圓の豫定であるさ

全日本氷上(ポッ)

滿鐵敗る

10日にということに

一门 大連市信濃町市場大電話ニー

洋行

ドレス、スカート

連大

鎖衛連

山

|- F 三品店

コ

對慶應戦に

人學試驗

フ、引波強者月さび選

オリムピッ

【らか上眞寫】 瀬陵・子七三龍 子妙谷木・子暢 手選三の

た第六回会日本水上ホッケー第二 順東京二十六日登園通』廿六日午

近く意見交換

催し、準備試験の代その他に就 近く入學試験に對する座談會を 東州歌學務課及び大連各學校長

見の交換を行ふ像定である

ナニワ里・電2-2283 トキ7暦・電2-3389 トキ7暦・電2-2044 沙河 口・電4-9500 安泉 国防婦人会大連 支部の製造式は 二月一日に行は が、際日の れて埠頭综合所を使ふこさ

は一人一回平均一分三十秒であ なつたが、困つたことには同所 沈んや伏藤時間に発動で一時間中満員さいふこと には婦人便所が十四しかない。

# のれは移動便所でも殴ければな司會者側はこの頃苦心惨濫、い

是非一度御手にとつて な御買徳品ばかり

應接セット三種 (一割五分引) ¥153,00 ¥148,00

二割引 辛0.45 (平日0.75) 器 ¥1.35 (平日2.00) ¥5.76 (10臺) ¥3.33 (20臺) 桁 (五十本)

これがこの値で.....とびつくり遊ばす

ササスス日日 世七日 満壽屋モスリ、 色モスはんぱぎれ特責 ●モス養尺 舟 札 三國七 ●モス友仙 中 巾 九 十二錢均一 大巾一尺に付二十二錢 現在冊錢賣の品大巾で三尺以上の大きな小ぎれ………… ●三巾金巾●同天竺二丈三尺哥丁一圖卅五錢 ●上等白ネル 大市一丈 九十八銭均一 ツ身着物(綿入)

とうと、一日はいいには、これのことのことには、これのことのできない。 発療なで、「京西門・経備の方に 大連聖徳町四丁山 大馬温馨



悟道軒圓玉演

(157)

武 田 一路 畵

「ウム我れ~」が課版人の一味ならざる事はお前にも知るか」

取り巻き、戦域にいたせ、こ前後十人、木太刀を持つて裾右衛門を 北の時町奉行手付の同心鬼そ七

つひに發見さる!

自見れば別りますお客機の警察は一 かれになりますお客機の警察は一 かれたではりまする客機の警察は一

先づ根源を治せ!

解、浸潤しつム次ぎの放尿時まで を整確間の長きにわたつて、尿道内 の殺闘力は病巣深部の淋菌に深達 して、並にウラルゴール渦時の効 して、並にウラルゴール渦時の効 して、並にウラルゴール渦時の効

右衛門は一刀を取つ

「何うぞお助け下さいまし」

た。 ・きつけたから、 ・ 他頭はガターで

ウラルゴールの種類と價格

下宿

是一本人(東方便性面疾用) 中曹十本人(男子慢性及再發用) 中曹十本人(男子慢性及再發用) 

リ灸専療院、主義先生創製、正義先生創製、正義先生創製 

五郎乃寺 郡の時代劇 籽

正真カワウツックで吸器障害に

振替大連(2)公元番 人道 母爺> 座盤常

英まな子供、 はます。 ままむした 漁場な子供、 が連市信息 大連市信息 大連市信息

本 電話Caン四三二五番 電話Caン四三二五番院 電話Caン四三二五番院 治療を無いた。

| 本語 | 大水火 七 支店 | 大水火 七 支店 | 大水火 七 支店 | 大水火 七 支店 大連家畜醫院

斯一丁目 史 惟

貸衣裳

高級 議門、八叠本床付離 議庫町一〇七 松 護庫町一〇七 松

モミ治療

道八五 三共商會 三共商會

自木屋洋店三十周年記念 二十四日資上金 四二一個〇二銭 二十五日資上金 四二一個〇二銭 き野町呼出電ぐの 六七四一番松安 (国迅速御一報次第直に参上教 まり) サイン キョデオ

電(2)七八六二

電(公)六八二回

番 地方薬局直送勢町薬局の……

引 五九家(三) 四十〇 件 二

哈哈券高價資人

助手論 支給大車山孫通安田生命 高眞 短師技術に自信有人招聘 原西五條通廿オリエンタル寫眞館 順西五條通廿オリエンタル寫眞館 東西五條通廿オリエンタル寫眞館 以上素 大可懇切指導因定給外表 の手論 支給大車山孫通安田生命

女中 入用、委細面談

大連敦島町五品の大連敦島町五品の 女給 四五名入用

小切 大洋社 東 共

品取引所 の大 を希望 大ル電二七一八七 大ル電二七一八七 大ル電二七一八七 大を希望 大を森望 大を森望 大を森望 大を森望 大を森望

「きうか、満在はお前は万敏酸さて、人の総定も優れて居るナ、佛を主人、君子にも百處一紀さ時すする事もあり、また刀剣に就いてする事もある。総言に人も見たら既と應へ、火を見たら母にとけたる本阿彌も日違いてなする事もある。俗言に人を見たらしく共これが真理であるナ。失にしく共これが真理であるす。次にしく共これが真理であるす。次にしく共これが真理であるナ。次にしく共これが真理であるナ。次にしては、我れくくは奉行が探れて居るまた。

路を願き北を指して恥せ行く

本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本のが無かつた。たとつば、内服を心臓させるのであるが、代来の薬品 を死滅させるのであるが、人際はするが切な を死滅させるのであるが、人の服 を死滅させるのであるが、内容が を死滅させる。

級劑のみでは粘膜深達性が甚が最も強力である。 しかし、

合理的?

内粘膜に分布密着させ 粉末として病氣の根源 別なでして病氣の根源

腰なく、また無刺戟にて副作用 其他の汚物を後部へ移送する危 其他の汚物を後部へ移送する危

タイピスト短期養成

家政婦(総票) はん事を祈念して居り

の時人附係運動は込何れも一切特人附係運動は込何れも

大野 賞、ヨシ子居所知らせ、ストリージャン美容筆電二二八八四 安居アバートニの六 松 本 安居アバートニの六 松 本

**末政婦派遣**(流端) 大連西部看護婦會# 大連西部看護婦會# 

さ金融

皿と肉になる

ば す 榮養飲料 酸 菌 外等 定 方抽/ 法籤切 皮製ハンドバック座敷用火針 プラチナ 男女組合皮製紙 金廿圓也調勸業債券 姿 金四拾圖也割引債券二 ケース入 便 氣ス (無料彫刻引換券添附) 近藤利兵衞西店 宣傳部東京市日本橋區室町二丁目 見 切手(監製 器 9 全部へ進呈 台 個 (本 (本千五) (本萬三) 呈進品一のものみ好お共等各



廣島、愛媛、岡山三 一月光日後六時 高坡今治着 一月 一日前六時 高坡今治着 一月 一日前六時 高坡今治着 一月 一日前六時 日 一日前六時 日 一日前六時 日 一日前六時 日 一日前六時 日 一日前六時 日 一日前六時

朝海 野船 出版

天仁 芝 常 島 有 6 年 日本 一 年 島 有 6 年 日本 一 年 日本 一 年 年 日本 一 年 年 日本 1 年 年 日本 1 年 日

一阿波共同汽船

基實積速行上等二 是被九人大連簽 是被九人大連簽 高雄丸 (抗連簽

青島上海行/鷹山丸

二月六

月月月月月月月月月月日廿二十二七六四二世